

2013 消防年報

第63号



一宮市消防本部

一 目 統 計

			
面積・人口・世帯数	予 算	署 所	消防職員
面積 113.91Km ² 人口 386,447人 世帯数 148,759世帯 平成25年4月1日現在	一般会計予算 105,215,000千円 消防予算 3,496,663千円 平成25年度予算	消防本部 1 消防署 3 分署 1 出張所 9 平成25年4月1日現在	条例定数 395人 現員数 388人 平成25年4月1日現在

		
消防団員	消 防 車 両	1 1 9 番受信
条例定数 584人 現員数 500人 平成25年4月1日現在	タンク車 18台 ポンプ車 1台 救急車 13台 はしご車 2台 救助工作車 2台 化学車 2台 その他 28台 合 計 66台 平成25年4月1日現在	火 災 197件 救 急 14,142件 その他 7,794件 合 計 22,133件 平成24年中

			
火 災	出火原因	救 助	救 急
建 物 57件 車 両 8件 その他 36件 合 計 101件 平成24年中	1位 たばこ 13件 2位 こんろ 10件 2位 放火の疑い 10件 4位 放火 9件 平成24年中	出動件数 163件 活動件数 67件 救助人員 67人 平成24年中	出動件数 15,400件 搬送人員 14,574人 平成24年中

			
音 楽 隊	査察対象物	危険物施設	消防クラブ会員
隊員数 38人 演奏回数 34回 平成24年度中	特定対象物 1,447か所 非特定対象物 2,468か所 平成25年4月1日現在	製造所 3か所 貯蔵所 308か所 取扱所 176か所 平成25年4月1日現在	幼年 10,621人 少年 7,843人 婦人 409人 平成25年4月1日現在

一宮市民憲章

平成 19 年 3 月 28 日制定

わたしたちのまち一宮市は、木曽の清流と豊かな濃尾平野にはぐくまれ、先人のたゆまぬ努力により、繊維を中心として発展してきました。

わたしたちは、このまちの市民であることに誇りを持ち、互いに手をたずさえて、未来へはばたく「心ふれあう躍動のまち一宮」をつくることをめざし、ここにこの憲章を定めます。

1. **い**のちを大切にし、

だれもが安心して暮らせる 福祉のまちをつくります。

1. **ち**きゅうを愛し、

自然も人も共生できる 住みよいまちをつくります。

1. **の**びやかに青少年が育ち、

個性を生かす 教育と文化のまちをつくります。

1. **み**どり豊かなふるさとを守り、

活力ある産業のまちをつくります。

1. **や**さしさと思いやりに満ち、

夢と希望があふれるまちをつくります。

は　じ　め　に

本市消防は、関係機関の皆様の暖かいご支援とご協力により、着実に発展を遂げ、地域に密着した防災機関として、市民の皆様からも多大なる信頼と期待を受け、時代とともに変貌する各種災害に対し、的確に対応できる消防防災体制の充実強化に努めてまいりました。

しかしながら、今後予測される南海トラフ巨大地震及び風水害等の大規模自然災害並びに少子・高齢化や生活環境の変化等により、複雑多様化する災害がさらに大きな影響を及ぼすことが懸念されます。

また、大規模な人為的事故、国際的なテロ災害の発生が危惧される中、市民の生命・財産を守る消防の役割はますます重要となり、消防防災体制のさらなる充実強化が必要となっております。

このような環境の中、本市消防といたしましても消防防災体制のさらなる充実強化を目指し、新市の基本理念である「安心・元気・協働」をもとに、心ふれあう、安全、安心なまちづくりに努力する所存であります。

本書は、平成 25 年 4 月 1 日現在における消防防災体制及び平成 24 年中の火災等の実態を取りまとめて収録したものであります。

ご高覧を賜り、本市消防防災行政の一層の飛躍に向け、皆様のご理解を深めていただくための一助としていただければ幸いと存じます。

平成 25 年 7 月

一 宮 市 消 防 本 部

平成25年度 全国統一防火標語

消すまでは 心の警報 ONのまま

平成24・25年度 一宮市防火標語

気を抜いた あなたを見てる 炎の目

一宮市住宅用火災警報器の設置促進標語

あっ！！火事だ！！

「にげろ」のめざまし じゅうけいき

目 次

I 総 括

市の概要	1
一宮市の人口・世帯数	2
消防機関の配置	3
消防のあゆみ	4
消防の主な行事	6
消防情勢の推移	8
消防本部・消防署の組織	10
消防本部・消防署の事務分掌	11
消防団の組織	12
消防本部・消防署の庁舎現況	13
消防団の庁舎現況	14
消防本部・消防署車両の現勢	16
消防団車両の現勢	19
消防音楽隊のあゆみ	20
消防音楽隊の編成	22
消防音楽隊の活動状況	22

II 総 務

当初予算の推移	23
決算額と構成の推移	23
消防職員の配置	24
消防職員の年齢	26
消防職員の勤続年数	26
消防職員資格等保有状況	27
消防職員教育研修状況	28
災害防止	29
安全管理	29
消防協力者表彰	29
施設・装備充実事業	30

III 通 信 ・ 気 象

指令施設系統図	31
無線施設	32
指令回線等一覧表	33

月別 119 番受信状況	34
携帯電話からの月別 119 番受信状況	35
月別気象状況	36
一宮市の警報・注意報発表基準	36

IV 消防団

消防団の現況	37
消防団及び消防団員の状況	37
消防団の活動状況	37
年報酬額	38
費用弁償	38
消防団員の退職状況	38
消防団員の新任状況	38
消防団員の職業構成と就業形態	38
消防団員の年齢	39
消防団員の勤続年数	40

V 予防

火災予防普及活動状況	41
幼年・少年・婦人消防クラブの現況	41
査察対象物数	42
中高層建築物数	43
各種届出件数	44
用途別同意建築物数	45
危険物施設数	46
指定数量の倍数・類別危険物施設数	47
危険物施設の設置・変更許可等	48
タンク検査状況	48
危険物施設届出等状況	48

VI 火災

火災の概況	49
出火原因	50
建物用途別・原因別件数	51
月別等の火災件数	52
過去 10 年間の火災発生件数	54

VII 警 防

消 防 車 両 の 配 置 状 況	55
高 速 道 路 の 火 災	56
災 害 種 別 の 出 動 状 況	57
消 防 活 動 用 資 機 材 の 配 置	58
月 別 庁 外 業 務 活 動 状 況	60
消 防 水 利 の 現 況	61
応 援 協 力 計 画	62
緊 急 消 防 援 助 隊 の 概 要	62

VIII 救 急 ・ 救 助

過 去 10 年 間 の 救 急 活 動 状 況	63
曜 日 ・ 月 別 救 急 出 動 件 数	64
曜 日 ・ 月 別 救 急 搬 送 人 員	65
地 区 別 救 急 出 動 件 数	66
地 区 別 救 急 搬 送 人 員	66
現 場 到 着 所 要 時 間 別 救 急 出 動 件 数	67
収 容 所 要 時 間 別 救 急 搬 送 人 員	68
年 齢 区 分 ・ 傷 病 程 度 別 救 急 搬 送 人 員	68
救 急 高 度 化 の 推 移	69
救 急 隊 員 の 行 っ た 応 急 処 置 等 件 数	70
高 速 道 路 の 救 急 活 動 状 況	72
応 急 手 当 等 の 普 及 活 動 状 況	73
救 助 活 動 状 況	74
月 別 救 助 出 動 状 況	75
過 去 5 年 間 の 救 助 活 動 状 況	75
救 助 訓 練 等 実 施 状 況	76

IX 防 災

街 頭 消 火 器 年 度 別 設 置 状 況	77
街 頭 消 火 器 火 災 使 用 状 況	77
広 域 避 難 場 所	78
避 難 所 と し て 利 用 す る 施 設	78

総括

市の概要

一宮市は、広大な濃尾平野のほぼ中央に位置し、温和な気候、風土に恵まれ、早くから発展してきました。

大正 10 年 9 月 1 日に市制を施行、昭和 15 年に葉栗村、西成村と合併して市域を拡大し、近代都市としての形態を整えるに至りました。

そして、昭和 30 年 1 月に丹陽村と浅井町、4 月に北方村、大和町、今伊勢町、奥町、萩原町、千秋村とそれぞれ合併し、さらに平成 17 年 4 月に尾西市、木曽川町と合併し現在の 113.91 k m²の都市が実現しました。

平成 25 年 4 月 1 日現在、人口 386,447 人、世帯数 148,759 世帯となり、市北部から西部へと約 18 キロメートルにわたって接する木曽川がはぐくんだ豊かな自然や、これまで蓄積された歴史・文化を礎に、安心・元気・協働の基本理念のもと、「木曽の清流に映え、心ふれあう躍動都市 一宮」を将来像としたまちづくりを目指し躍進を続けています。

愛 知 県



■位 置：北緯 35 度 18 分、東経 136 度 48 分

■面 積：113.91k m²

東西 15.3km、南北 13.3km

■人 口：386,447 人

男 189,379 人 女 197,068 人

■世 帯 数：148,759 世帯

■人口密度：3,393 人/k m²

(平成 25 年 4 月 1 日現在)

■Location : Lat. 35° 18' N&Long. 136° 48' E

■Area : 113.91k m²

East-West : 15.3km、North-South : 13.3km

■Population : 386,447 people ;

Male: 189,379 people, Female:197,068people

■Number of households : 148,759households

■Population density : 3,393people/k m²

(As of April. 1. 2013)

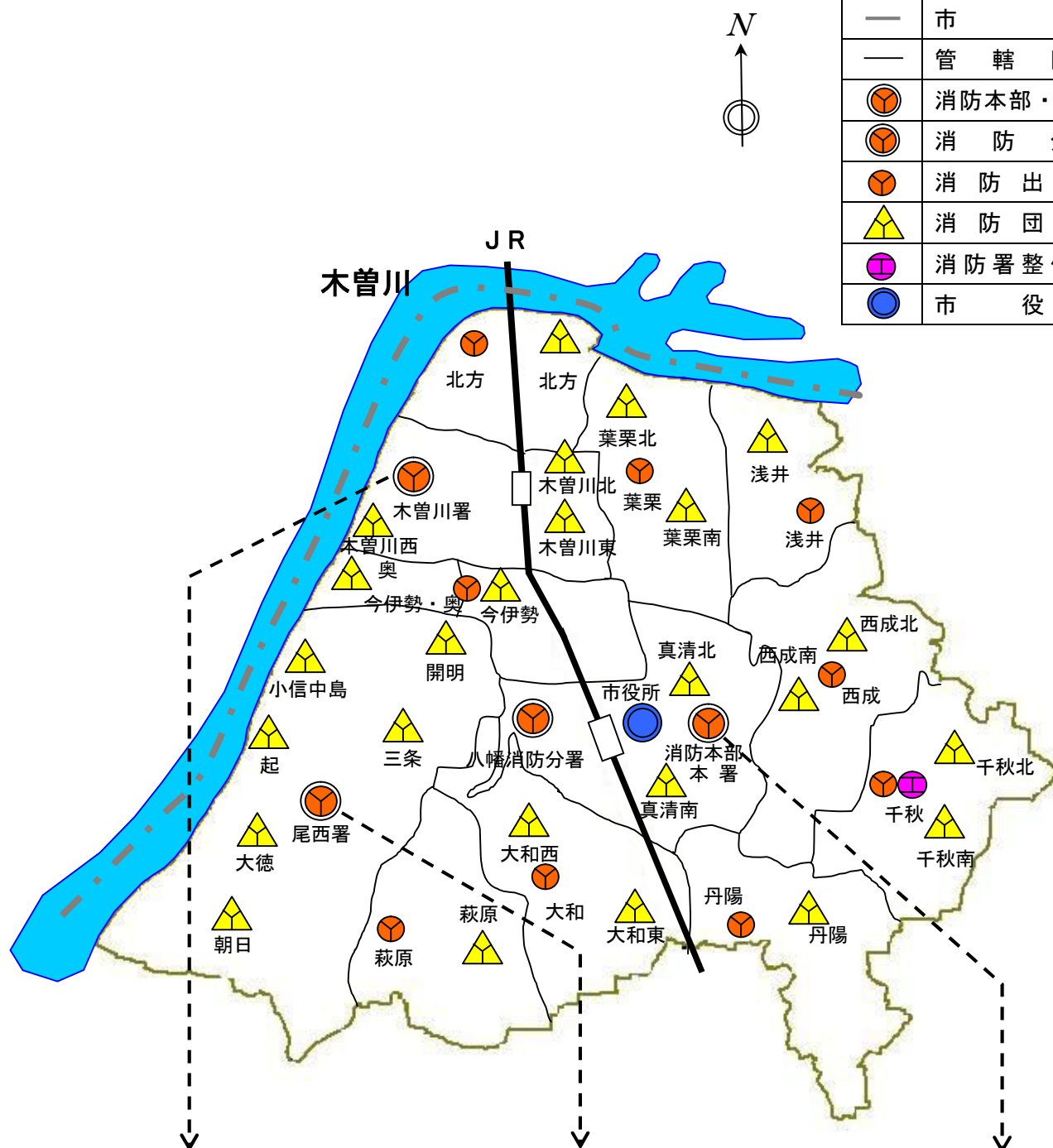
一宮市の人口・世帯数

平成25年4月1日現在

区 分	世 帯 数	人 口		
		総 数	男	女
合 計	148,759	386,447	189,379	197,068
宮 西	4,576	11,302	5,460	5,842
貴 船	4,910	12,281	5,942	6,339
神 山	6,641	15,334	7,508	7,826
大 志	2,265	5,285	2,492	2,793
向 山	3,681	8,920	4,406	4,514
富 士	4,057	9,626	4,666	4,960
葉 栗	6,316	17,420	8,548	8,872
西 成	13,351	35,303	17,338	17,965
丹 陽 町	10,886	27,527	13,901	13,626
浅 井 町	7,843	20,702	10,131	10,571
北 方 町	3,659	10,129	4,950	5,179
大 和 町	16,729	42,070	20,601	21,469
今 伊 勢 町	10,240	25,939	12,734	13,205
奥 町	5,183	14,263	6,946	7,317
萩 原 町	7,135	19,234	9,348	9,886
千 秋 町	6,265	17,594	8,664	8,930
起	1,370	3,462	1,695	1,767
小 信 中 島	3,921	10,765	5,266	5,499
三 条	5,056	13,208	6,383	6,825
大 徳	3,875	10,492	5,157	5,335
朝 日	4,812	13,227	6,475	6,752
開 明	3,171	8,456	4,118	4,338
木 曽 川 町	12,817	33,908	16,650	17,258

消防機関の配置

凡 例		
---	県	境
—	市	境
—	管 轄 区 域	
	消防本部・消防署	
	消 防 分 署	
	消 防 出 張 所	
	消 防 団 庁 舎	
	消 防 署 整 備 工 場	
	市 役 所	



木曽川消防署



尾西消防署



消防本部・本署

消防のあゆみ

昭和23年3月(一)	消防組織法施行により一宮市消防本部を創設し、従来の常備消防部を消防署に昇格
昭和23年3月(木)	消防組織法施行により警察機関から分離した消防団発足
昭和25年11月(一)	消防庁舎(旧庁舎)が新柳通1の29地内(現本町1丁目)に完成
昭和25年12月(一)	市を縦断する東海道線の西部地区警備体制強化のため、八幡出張所を開所
昭和30年1月(尾)	中島郡起町と朝日村が合併し市制を施行、尾西市が誕生と同時に尾西市消防団を設置、1団制6分団、消防ポンプ自動車6台、団員195名で発足
昭和30年4月(尾)	尾西市に中島郡今伊勢町開明地区を編入、境界変更に伴い消防団を再編、1団制7分団、消防ポンプ自動車7台、団員227名で再発足
昭和33年9月(一)	消防署に救護隊を新設し救急業務を開始
昭和33年10月(尾)	市総務課に中短波無線電話を設置
昭和35年4月(一)	奥出張所を奥町字下口西地内に開所
昭和35年9月(尾)	市総務課に職員7名をもって常備消防体制が発足
昭和35年10月(尾)	尾西市消防本部設置条例を制定
昭和35年12月(一)	萩原出張所を萩原町萩原地内に開所
昭和36年9月(一)	浅井出張所を浅井町東浅井地内に開所 東部出張所を千秋町佐野地内に開所 なお敷地内に整備工場を併設し、業務を開始
昭和37年4月(尾)	消防本部職務規則を制定し救急業務開始
昭和37年9月(一)	南部出張所を丹陽町猿海道地内、北部出張所を大字更屋敷地内に開所
昭和39年3月(尾)	昭和35年制定の消防本部設置条例を廃止し、新たに消防本部・署設置条例を制定
昭和39年9月(尾)	昭和37年制定の消防本部職務規則を廃止し、新たに消防本部組織及び職務規則並びに消防署職務規程を制定
昭和40年6月(尾)	消防庁舎が東五城地内に完成(旧庁舎)
昭和43年4月(一)	消防庁舎(本部・本署)が花祇通6丁目(現庁舎)に完成
昭和43年4月(木)	政令指定により消防本部(署)発足・消防庁舎(旧庁舎)完成
昭和45年2月(木)	救急車(兼広報車)を購入し救急業務開始
昭和53年5月(木)	消防庁舎が黒田地内に完成(現木曾川署)
昭和55年1月(一)	大和出張所を大和町荻安賀地内に開所
昭和57年1月(一)	西成出張所を大字西大海道地内に開所
昭和57年6月(尾)	消防本部組織及び職務規則並びに消防署職務規程を改正し、消防本部は庶務係、消防係、予防係の3係、消防署は警備第1・2係、通信第1・2係、整備係の5係
昭和61年1月(一)	今伊勢消防出張所を今伊勢町馬寄地内に開所 出張所の名称が変更され、南部出張所が丹陽出張所に、東部出張所が千秋出張所になり、出張所の名称を「消防出張所」と改称
昭和62年3月(一)	葉栗消防出張所を大字大毛地内に救急業務を主体として開所
昭和63年1月(一)	消防署八幡消防分署に部隊を増強、東西の出動体制を確立
昭和63年12月(尾)	消防本部及び消防署の組織に関する規則・規程を新たに制定
平成元年10月(一)	大和消防出張所に救急隊を配置
平成元年11月(尾)	消防庁舎が西五城地内に完成(現尾西署)消防緊急通信指令施設(I型)及び消防団緊急伝達システム運用開始

平成2年3月	愛知県下広域消防相互応援協定締結
平成2年4月(一)	消防本部の組織改革を行い、予防防災課を新設、従来の管理課を総務課と改称
平成2年5月	尾張西北部地区消防相互応援協定締結
平成3年4月(一)	北部消防出張所が北方消防出張所になり、北方町北方地内に開所 葉栗消防出張所に消防隊を配置
平成4年3月(一)	消防緊急通信指令システムを導入し、情報連絡体制を確立 市民への防災思想普及を目指し「一宮市民防災センター」を開所
平成5年3月(木)	消防緊急通信指令施設(Ⅰ型)を運用開始
平成5年4月(尾)	消防本部の組織に関する規則を改正、消防署の組織に関する規程を改正
平成5年4月(一)	救急救命士1名、救急Ⅱ課程修了者3名により、高規格救急自動車の運用開始
平成5年8月(一)	救急救命率向上を目指し、生体情報伝送装置を導入
平成7年6月(一)	緊急消防援助隊発足 本市消防は救急部隊を編成登録
平成8年1月(木)	消防庁舎車庫増築、救急救命士2名により高規格救急自動車運用開始
平成9年3月(一)	浅井消防出張所を浅井町小日比野地内に移転
平成10年12月(一)	千秋消防出張所を千秋町佐野字加村地内に移転
平成11年4月(一)	東海北陸自動車道の開通に伴い、葉栗消防出張所に救助隊を配置
平成12年11月(尾)	聴覚障害者用119番受信ファクシミリの導入
平成13年4月(一)	消防本部の組織改革を行い、予防防災課を予防係と防災係に分化
平成14年3月(尾)	消防緊急通信指令施設(Ⅰ型)を更新
平成14年4月(一)	千秋消防出張所に救急隊を配置し、救急隊7隊すべて高規格救急自動車で運用
平成14年4月(尾)	消防本部及び消防署の組織に関する規則を改正し予防係を予防防災係、警備係を火災救助係とした。
平成15年4月(一)	緊急消防援助隊に消火部隊を編成登録、救急部隊を追加編成登録
平成16年8月	市町合併を前に消防緊急通信指令システムを更新し、一宮市消防本部と木曽川町消防本部が共同通信運用開始
平成17年4月	一宮市、尾西市、木曽川町との合併に伴い、一宮市消防本部はそのまま、旧尾西市消防本部は尾西消防署、旧木曽川町消防本部は木曽川消防署に名称変更
平成19年4月	一宮市消防団3団(一宮・尾西・木曽川)の報酬、費用弁償、階級を統一
平成20年4月	一宮市消防団3団の連合を一团に統合
平成21年4月	八幡消防分署に特別救助隊を、丹陽消防出張所に救急隊を配置 女性消防吏員を初採用 一宮市消防団第7方面隊(木曽川)を再編、30分団を26分団とした。
平成23年4月	萩原消防出張所庁舎移転に伴い、救急隊を配置 尾西消防署に特別消防隊を配置
平成24年3月	消防緊急通信指令システム部分更新
平成24年4月	一宮市消防団を再編、26分団を25分団、7方面隊を4方面隊とし、尾西地区の分団名称を変更
平成25年4月	今伊勢消防出張所と奥消防出張所の統合に伴い、今伊勢・奥消防出張所を開所し、救急隊を配置

※ (一)旧一宮市消防本部 (尾)旧尾西市消防本部 (木)旧木曽川町消防本部

消防の主な行事

(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

平成24年

4月 8日	一宮市消防団員任命式	消防本部
5月 3～5日	リバーサイドフェスティバル	138タワーパーク
7・8日	潜水基本技術訓練	航空自衛隊小牧基地体育訓練施設
11日	消防本部安全衛生委員会	消防本部
15～25日	ホテル・旅館等の特別査察	
22日	尾張西北部消防合同水難救助訓練	富田字砂原地内木曾川左岸
23・24日	第1回甲種防火管理新規講習会	消防本部
27日	木曾三川連合水防演習・複合型災害防災実動訓練	岐阜県岐阜市
29日	一宮市・羽島市消防合同水難救助訓練	奥町字堤下一地内木曾川左岸
30・31日	第2回甲種防火管理新規講習会	消防本部
30・31日	解体予定建物を利用した救助訓練	旧尾西第6分団車庫
6月 2日	愛知県尾張水害予防組合水防・防災訓練	稲沢市祖父江町
5日	危険物施設消防訓練	環境センター
7日	危険物講習会	消防本部
10日	第12回中学生と消防音楽隊のふれあいコンサート	一宮市民会館
10日	今伊勢連区防災訓練	今伊勢小学校
11・12日	潜水各種検索訓練	富田字砂原地内木曾川左岸
18日	電柱事故救助訓練	中部電力一宮営業所分室
24日	一宮市消防団警防技術発表会	西成中学校
28・29日	救命ボート取扱訓練	北方町北方字神明地内木曾川
7月 17日	エレベーター救助研修	環境センター
21日	第57回愛知県消防操法大会	半田市
25日	消防職員委員会	消防本部
26日	少年消防クラブ員県消防学校一日入校 (西成東・千秋東・葉栗北・大和南小)	県消防学校
8月 2・3日	一般教養「隊員を守る安全管理について」	消防本部
6日	緊急消防援助隊愛知県隊尾張ブロック実動訓練	尾西消防署
29・30日	解体予定建物を活用した消防訓練	アピター宮店
9月 1～4日	水面救助訓練	尾西プール
1～6日	潜水基本技術訓練	尾西プール及び木曾川左岸
9日	救急フェア	イオンモール木曾川
15日	三条連区防災訓練	三条小学校
16日	小信中島連区防災訓練	小信中島小学校
20日	稲沢市・一宮市消防合同水難救助訓練	稲沢市木曾川左岸
10月 13日	きて・みて・たいけん消防21	138タワーパーク
21日	車両構造講習会及び訓練会	東海旅客鉄道(株)名古屋工場
22日	消防本部安全衛生委員会	消防本部
23日	緊急消防援助隊愛知県隊合同訓練	名古屋市消防学校
28日	奥町連区防災訓練	奥小学校
28日	千秋町連区防災訓練	千秋中学校
11月 1～20日	児童防火作品入賞作品展示	市民防災センター
2日	女性消防クラブ指導者科入校(宮西・神山・丹陽町婦人防)	県消防学校
4日	一宮市消防団観閲式	九品地公園競技場
4日	全国少年消防クラブ表彰	瀬部小学校

11月 4日	宮地・花池6町内会防災訓練	彦田公園
4日	大徳連区防災訓練	大徳小学校
6・7日	第3回甲種防火管理新規講習会	消防本部
7日	尾張西北部地区消防合同訓練	岩倉市
8日	秋季火災予防運動消防総合訓練	中部電力一宮営業所
9日	警察等合同危険物車両路上立入検査	毛受地内主要地方道岐阜稲沢線
9日	緊急消防援助隊中部ブロック合同訓練(愛知県隊集結確認)	養老サービスエリア
11日	第34回一宮市消防音楽隊定期演奏会	一宮市民会館
11日	北方町連区防災訓練	北方小学校
11日	開明連区防災訓練	尾西運動場
11日	萩原町連区防災訓練	萩原小学校
13・14日	第4回甲種防火管理新規講習会	消防本部
19～22日	救命索発射銃取扱訓練	木曽川サブグラウンド
25日	大和8町内会防災訓練	大和南小学校
27・28日	ドライスーツを使用した潜水訓練及び水面救助訓練	航空自衛隊小牧基地体育訓練施設
12月 5・6日	ドライスーツを使用した潜水訓練	航空自衛隊小牧基地体育訓練施設
6～14日	年末特別査察	
	6日 ピアゴ大和店	
	7日 名鉄百貨店一宮店	
	10日 エディオン一宮本店	
	12日 アピタ木曽川店、バロー一宮西店、一宮ニッケ・コーナンプラザ	
	13日 ピアゴ妙興寺店	
	14日 イオンモール木曽川	
10・11日	調整池を使用した低所救助訓練	木曽川調整池
12・13日	一般教養「火災原因損害調査報告書記入の手引きについて」 「消火器の規格を定める省令及び点検要領の一部 改正に伴う査察等の対応について」	消防本部
29・30日	消防団年末特別警戒	各分団庁舎
平成25年		
1月 12日	一宮市消防出初式	大野極楽寺公園
16・17日	一般教養「地方公務員の安全衛生について」 「消防職員の危険予知訓練(KYT)について」	消防本部
24日	文化財防火訓練	石刀神社
2月 14・15日	一般教養「消防職員の惨事ストレスについて」 「安全運転について」	消防本部
15日	甲種防火管理再講習会	消防本部
15～19日	認知症高齢者グループホーム等の特別査察	
20日	消防団車両受け渡し式(朝日分団)	尾西消防署
26日	春季火災予防運動消防総合訓練	愛知西農業協同組合本店
3月 5・6日	婦人消防クラブ街頭広報宣伝	
	5日 イオンモール木曽川(北方町連区婦人消防クラブ)	
	6日 名鉄百貨店一宮店(千秋町連区婦人消防クラブ)	
7日	小規模雑居ビルの特別査察	栄、本町地域
10日	消防団員研修会(講師 長野幸浩)	消防本部
11～14日	救命索発射銃取扱訓練	木曽川サブグラウンド
14日	救急隊員講習会	消防本部
27日	今伊勢・奥消防出張所竣工式	今伊勢・奥消防出張所

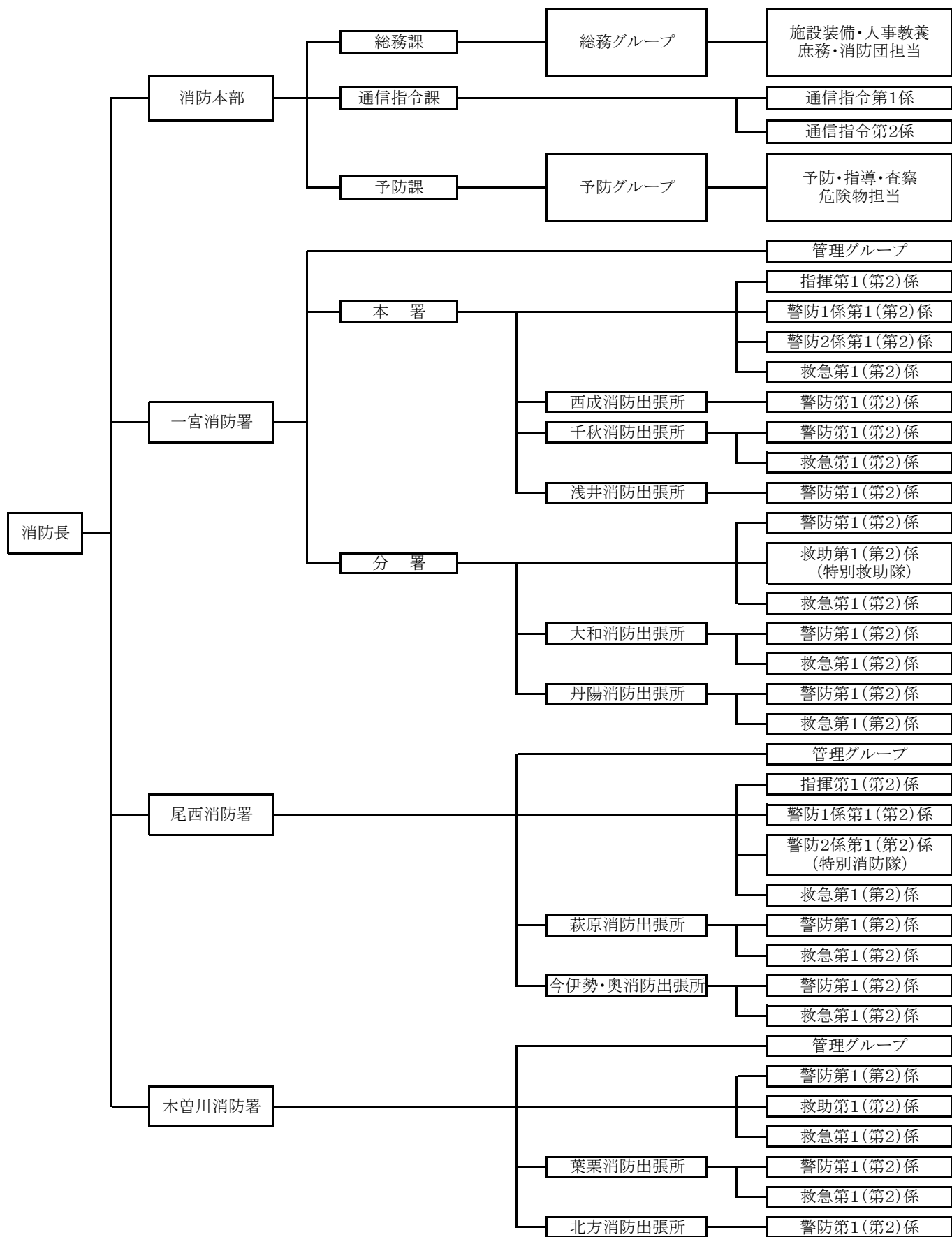
消防情勢の推移

	年 別	市 勢		(消 防 予 算) (年 度 予 算)	職員(実員)		水利(公設のみ)		
		人 口	世 帯		消 防 吏 員	そ の 他	消 火 栓	防 火 井 戸	防 火 水 槽
旧一宮市	12年	278,869	91,295	2,491,621	251	1	2,707	378	272
	13年	279,115	91,796	2,635,074	256	1	2,746	378	273
	14年	280,778	94,064	2,730,724	269	1	2,794	374	274
	15年	281,772	95,888	3,536,546	265	1	2,854	373	276
	16年	283,079	98,013	2,555,423	265	1	2,895	370	278
旧尾西市	12年	58,668	18,800	690,273	67	1	568	185	23
	13年	58,963	19,049	716,541	65	2	574	184	23
	14年	58,932	19,264	587,803	63	3	581	185	23
	15年	58,901	19,518	719,320	63	3	604	227	23
	16年	59,006	19,894	580,935	63	2	618	227	23
旧木曾川町	12年	31,457	10,307	422,413	38	1	223	26	75
	13年	31,576	10,440	435,446	38	1	223	26	75
	14年	31,848	10,666	410,040	40	1	224	26	75
	15年	32,065	10,834	535,346	42	1	224	26	75
	16年	32,340	11,052	403,905	44	1	224	26	75
一宮市	17年	377,216	133,401	3,642,931	364	3	3,784	621	373
	18年	378,725	135,786	3,453,484	367	2	3,818	619	377
	19年	381,036	138,435	3,552,094	369	1	3,841	615	377
	20年	383,308	141,180	3,532,269	368	1	3,868	613	377
	21年	384,706	143,259	3,420,599	368	1	3,886	612	377
	22年	385,772	144,838	3,449,748	374	1	3,910	611	377
	23年	386,132	146,178	3,566,530	383	1	3,946	611	377
	24年	386,390	147,585	3,608,915	388	1	3,960	608	377
	25年	386,447	148,759	3,496,663	388		3,978	607	377

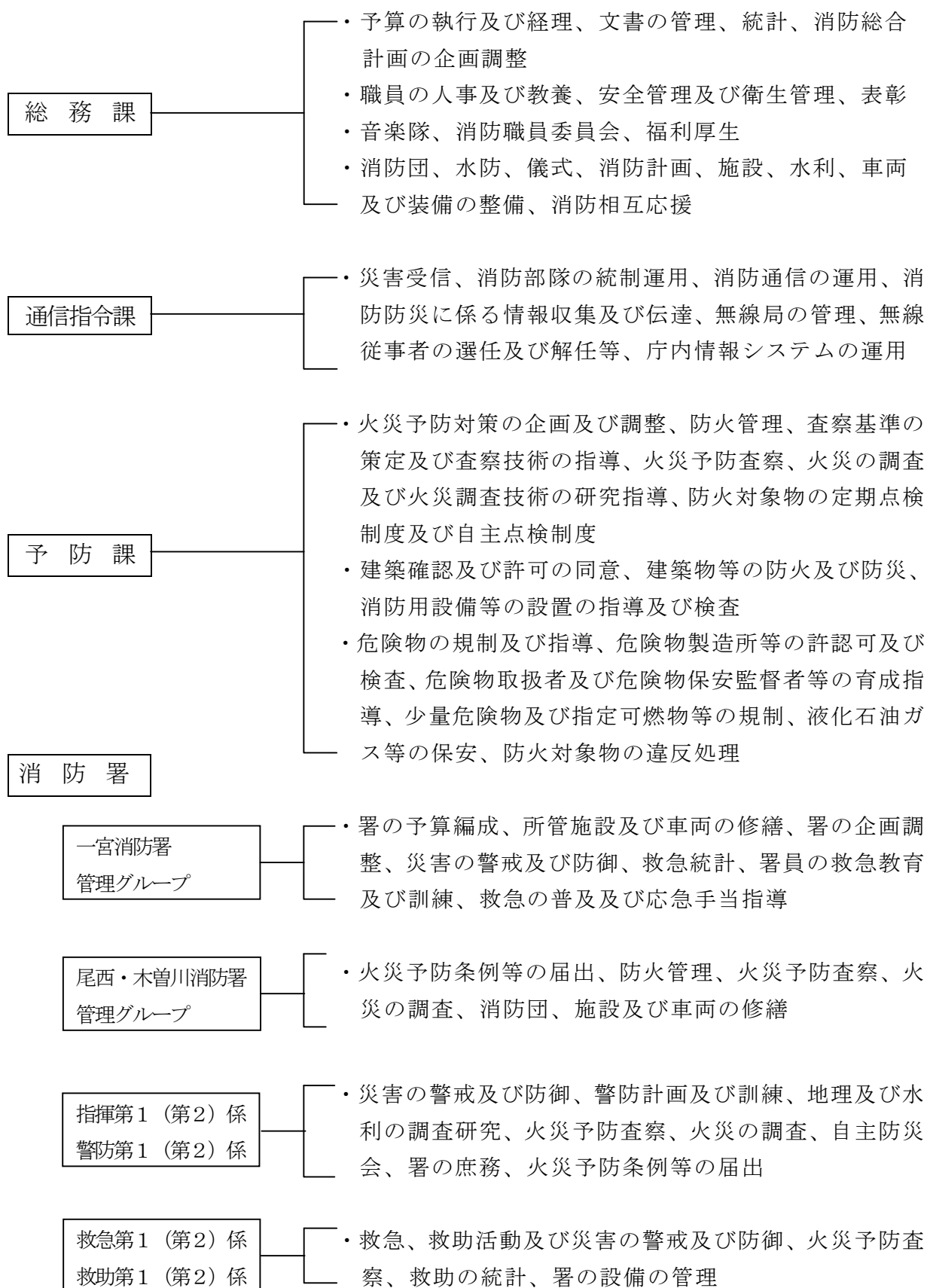
(備考)旧一宮市の市勢、職員、水利、消防団については、平成12年までは1月1日現在の数値、平成13年以降は4月1日現在の数値

火 災				救 急		救 助		消 防 団	
火災 件数	損害額 (千円)	死 者	負傷者	出動 件数	搬送 人員	出動 件数	救助 人員	消防 団数	団員数 (実員)
167	362,028	1	15	7,980	8,046	156	77	1	316
171	219,923	1	14	8,058	8,186	144	64	1	315
152	300,597	5	6	8,308	8,375	127	59	1	316
145	369,009	1	10	9,055	9,009	152	66	1	316
154	219,349	2	24	9,721	9,708	167	65	1	319
35	28,186	4	1	1,368	1,422	10	10	1	149
21	20,788		4	1,397	1,432	12	14	1	154
37	69,740	3	5	1,452	1,486	20	17	1	153
30	28,574		3	1,662	1,678	15	18	1	151
38	15,981		4	1,807	1,815	28	11	1	152
13	5,786	1	1	704	705	2	0	1	122
20	95,841		2	747	755	10	6	1	122
17	31,124	1	3	864	861	5	8	1	123
10	44,743		1	856	855	5	3	1	118
12	20,938			1,000	1,006	7	4	1	117
160	284,098	7	9	13,600	13,407	156	63	3	582
169	823,324	5	35	13,622	13,346	171	78	3	587
199	496,587	9	19	13,784	13,444	213	83	3	583
164	120,129	10	15	13,478	12,935	183	103	1	580
162	166,070	5	27	14,007	13,403	203	99	1	562
131	121,566	8	20	14,786	14,078	195	76	1	543
131	162,609	7	15	15,692	14,887	214	90	1	540
101	116,025	2	20	15,400	14,574	163	67	1	526
—	—	—	—	—	—	—	—	1	500

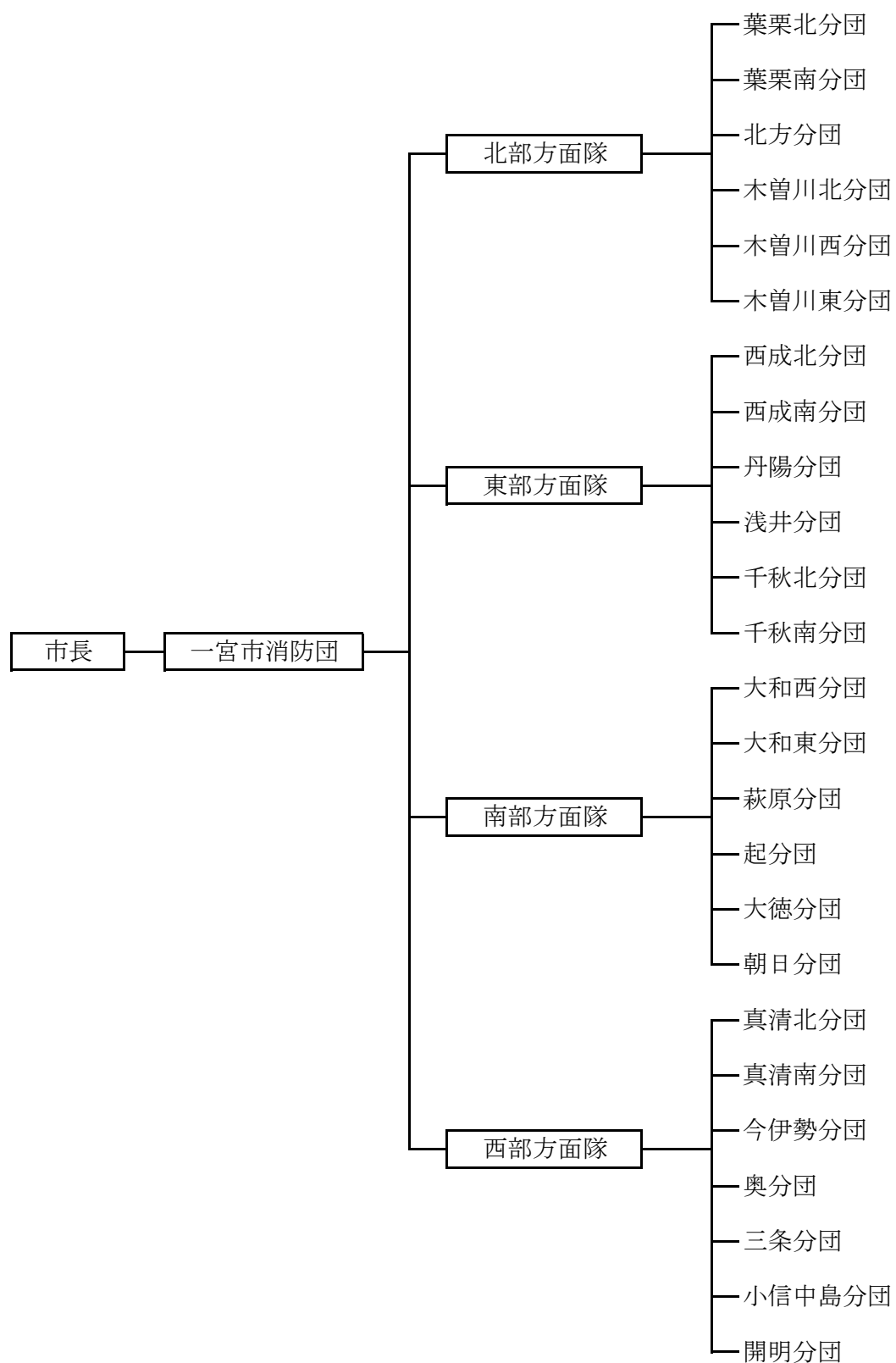
消防本部・消防署の組織



消防本部・消防署の事務分掌



消防団の組織



消防本部・消防署の庁舎現況

平成25年4月1日現在

名 称	所 在 地	構 造	延床面積(㎡)	敷地面積(㎡)	建築年月
消 防 本 部 一 宮 消 防 署 本 署	緑 1 丁 目 1 番 10 号	鉄筋コンクリート造3階建	1,817.91	3,419.99	S43. 3
市民防災センター	緑 1 丁 目 1 番 10 号	鉄筋コンクリート造2階建	849.09	上記に併設	H4. 3
西成消防出張所	西大海道字郷前72番地	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	215.45	743.00	S56.12
千秋消防出張所	千秋町佐野字加村1番地1	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	359.07	1,323.00	H10.11
消防署整備工場 (防災備蓄倉庫併設)	千秋町佐野字加村1番地1	鉄 骨 造 平 家 建 (防災備蓄倉庫83.44)	147.51	上記に併設	H10.11
浅井消防出張所	浅井町小日比野字本郷36番地3	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	358.29	934.61	H9. 3
八幡消防分署	八幡4丁目1番12号	鉄筋コンクリート造2階建	498.81	737.54	H20.9
大和消防出張所	大和町荻安賀字上東出37番地	鉄筋コンクリート造平家建 車庫・鉄骨造折板葺	356.68	1,421.67	S54.12
丹陽消防出張所	多加木四丁目30番13号	鉄 骨 造 2 階 建	384.84	1,071.01	H21.3
消防訓練施設	多加木四丁目30番13号	鉄筋コンクリート造2階建	139.60	上記に併設	S61.2
尾西消防署	西五城字中切浦13番地1	鉄筋コンクリート造3階建	2,290.05	6,580.70	H1.11
萩原消防出張所	萩原町串作字水絶15番地	鉄 骨 造 2 階 建	485.74	1,105.45	H23.3
今伊勢・奥消防出張所	今伊勢町馬寄字東瀬古22番地1	鉄 骨 造 2 階 建	526.69	1,852.59	H25.3
木曾川消防署	木曾川町黒田字北宿二の切247番地1	鉄筋コンクリート造2階建	1,291.67	5,135.00	S53. 3
葉栗消防出張所	大毛字御申塚19番地	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	356.45	1,089.00	S62. 3
北方消防出張所	北方町北方字西金丸60番地	鉄筋コンクリート造2階建 車庫・鉄骨造折板葺	408.39	1,125.30	H3. 3

消防団の庁舎現況

平成25年4月1日現在

	名 称	所 在 地	構 造	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	建築年月
北 部 方 面 隊	葉栗北分団	光明寺字山屋敷23番地5	鉄骨造平家建	67.82	238.73	H15.12
	葉栗南分団	島村字下老光寺30番地	鉄骨造平家建	69.60	621.61	H20.3
	北方分団	北方町北方字中屋敷郷263番地	鉄骨造平家建	60.35	261.00	H5.1
	木曽川北分団	木曽川町黒田字松山東72番地	鉄筋コンクリート造 2階建	126.00	188.24	H2.3
	木曽川西分団	木曽川町玉ノ井字穴太部5番地	鉄筋コンクリート造 2階建	99.00	203.14	H14.3
	木曽川東分団	木曽川町黒田八ノ通り139番地1	鉄筋コンクリート造 2階建	138.23	556.13	H13.3
東 部 方 面 隊	西成北分団	西大海道字本郷85番地10	鉄骨造平家建	60.35	300.49	H6.3
	西成南分団	大赤見字鷺目4番地1	鉄骨造2階建	97.94	252.00	H19.3
	丹陽分団	平島3丁目6番9号	鉄骨造平家建	63.90	225.00	H13.12
	浅井分団	浅井町前野字郷西43番地1	鉄骨造平家建	105.00	380.00	H4.2
	千秋北分団	千秋町加納馬場字高須56番地1	鉄骨造2階建	97.94	147.61	H21.2
	千秋南分団	千秋町小山字城41番地1	鉄骨造平家建	68.90	624.01	H18.2

	名 称	所 在 地	構 造	延床面積 (㎡)	敷地面積 (㎡)	建築年月
南部方面隊	大和西分団	大和町荻安賀字火口上1665番地	鉄骨造2階建	97.94	149.75	H14.12
	大和東分団	大和町妙興寺字高畑14番地1	鉄骨造平家建	56.00	221.86	H3. 3
	萩原分団	萩原町河田方字西狭間7番地3	鉄骨造平家建	68.90	495.00	H17. 3
	起分団	起字西生出53番地	鉄筋コンクリート造 2階建	127.27	195.04	S32. 1
	大徳分団	西五城字飛石北31番地1	鉄骨造平家建	97.20	611.00	H16. 3
	朝日分団	明地字西阿古井80番地	鉄骨造平家建	72.90	490.86	H24. 3
西部方面隊	真清北分団	桜3丁目11番10号	鉄骨造平家建	50.60	352.12	S62. 3
	真清南分団	大志2丁目7番9号	鉄骨造2階建	54.88	85.96	S58. 3
	今伊勢分団	今伊勢町馬寄字吉田浦56番地1	鉄骨造平家建	60.35	593.20	H12.12
	奥分団	奥町字下口西23番地1	鉄骨造平家建	70.68	364.00	H22.2
	三条分団	三条字郷南西37番地1	鉄骨造平家建	72.90	381.95	H22.12
	小信中島分団	小信中島字中平10番地	補強コンクリート ブロック造平家建	126.00	237.60	S43.5
	開明分団	開明字杵西郭69番地1	鉄骨造平家建	97.20	736.12	H15.12

消防本部・消防署車両の現勢

平成25年4月1日現在

種別 所属	名 称	摘 要	登録番号	車 名 型 式	購入 年度	経過 年数	ポ ン プ	
							級別	メーカー
消防本部・一宮消防署本署	本部司令車		一宮800さ488	トヨタ E-GS151H	H8	16		
	本署司令車		一宮800さ302	トヨタ E-SV40	H9	15		
	本署指揮車		一宮800さ291	ニッサン CBA-MNE51	H17	7		
	本署1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800さ985	日野 SKG-XZU640M	H23	1	A2	モリタ
	本署2号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は25	日野 ADG-GX7JGWA改	H17	7	A2	長野ポンプ
	一宮1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は23	日野 KK-GD1JGDA改	H11	13	A2	日本ドライ ケミカル
	本署梯子車	40mはしご付 消防自動車	一宮830つ119	日野 KC-PR4FPDF	H11	13		
	本署高所 作業車	12m	一宮800さ84	いすゞ KC-NKR66E2N	H10	14		
	本署救急1号車	高規格救急自動車	一宮800さ586	ニッサン CBF-FPWGE50改	H20	4		
	本署救急2号車	高規格救急自動車	一宮800さ721	ニッサン CBF-FPWGE50改	H21	3		
	本署広報1号車		一宮800さ164	トヨタ UA-NCP59G	H14	10		
	本署広報2号車		一宮800さ264	ニッサン TA-NT30	H13	11		
	本署広報3号車		一宮800さ170	トヨタ GF-AT211G	H12	12		
	本署広報4号車		一宮800さ154	トヨタ E-AT191G	H8	16		
	本署広報5号車		一宮800さ256	トヨタ R-EE103V改	H7	17		
	本署広報6号車		一宮100さ286	トヨタ GE-RZH183K	H14	10		
	本署広報7号車		一宮500さ6305	ホンダ GF-RF1	H12	12		
	本署広報8号車		一宮800さ186	ニッサン CBA-NT30	H18	6		
	本署広報9号車		一宮500そ6867	ホンダ DBA-GB3	H22	2		
	搬送2号車	幌	一宮800さ330	マツダ PB-LKS81AR	H17	7		
	搬送3号車	パワーゲート・幌	一宮800さ335	いすゞ PB-NKS81AR	H17	7		
出張所	西 成	西成1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	日野 SDG-GD7JGAA改	H23	1	A2	モリタ
	千 秋	千秋1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	日野 BDG-GD7JGWA改	H19	5	A2	長野ポンプ
		千秋2号車	消防ポンプ自動車	日野 KK-XZU331M	H12	12	A2	日本ドライ ケミカル
		千秋救急1号車	高規格救急自動車	ニッサン CBF-FPWGE50改	H23	1		
	浅 井	浅井1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	三菱 KK-FL63HGX改	H15	9	A2	日本ドライ ケミカル

種別 所属		名 称	摘 要	登録番号	車 名 型 式	購入 年度	経過 年数	ポ ン プ	
								級別	メーカー
八幡消防分署		分署司令車		一宮800さ708	ニッサン DBA-NT31	H21	3		
		分署1号車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	一宮800は66	日野 SDG-GD7JGAA改	H24	0	A2	モリタ
		分 救 助 工 作 車	3tクレーン装備	一宮800は9	日野 ADG-GD7JGWA改	H18	6		
		分 救 急 1 号 車	高規格救急自動車	一宮800さ156	トヨタ TC-VCH38S	H14	10		
		分署広報1号車		一宮480あ4001	三菱 V-U41V	H10	14		
出張所	大 和	化学1号車	水 1500ℓ 薬液500ℓ	一宮800は20	三菱 KK-FK61HGX	H15	9	A2	日本機械
		大 救 急 1 号 車	高規格救急自動車	一宮800さ198	ニッサン TC-FPWGE50改	H16	8		
		一 救 急 1 号 車	高規格救急自動車	一宮800さ56	トヨタ GE-VCH32S	H12	12		
	丹 陽	丹陽1号車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	一宮800は45	日野 BDG-GD7JGWA改	H22	2	A2	モリタ
		丹 救 急 1 号 車	高規格救急自動車	一宮800さ419	トヨタ CBF-TRH226S	H19	5		
尾西消防署		尾西司令車		一宮800さ529	トヨタ GF-RZJ95W	H14	10		
		尾西指揮車		一宮800さ401	ニッサン UA-NE51	H15	9		
		尾西1号車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	一宮800さ724	日野 BDG-XZU334M	H21	3	A2	モリタ
		尾西2号車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	一宮800は18	三菱 KK-FK61HEX	H15	9	A2	日本ドライ ケミカル
		化学2号車	水 1000ℓ 薬液600ℓ	一宮800は15	三菱 KK-FK61HGX	H11	13	A1	畠山ポンプ
		尾西梯子車	3.5m はしご 付 消 防 自 動 車	一宮800は26	日野 KC-PR4FPDF	H11	13		
		尾 西 高 所 作 業 車	12m	一宮800さ92	いすゞ KC-NKR66E2N	H10	14		
		尾 救 急 1 号 車	高規格救急自動車	一宮800さ159	ニッサン TC-FPWGE50改	H18	6		
		尾西広報1号車		一宮480あ2345	三菱 V-U41V	H9	15		
		尾西広報2号車		一宮800さ507	トヨタ GC-KR42V	H12	12		
		尾西広報3号車		一宮800さ457	ニッサン GF-QU14	H11	13		
		機材輸送車	3tクレーン装備	一宮800さ393	日野 ADG-FD7JLWA	H17	7		
出張所	萩 原	萩原1号車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	一宮800は32	日野 BDG-GD7JGWA改	H21	3	A2	モリタ
		萩原2号車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	一宮800さ174	三菱 KK-FK61HG改	H14	10	A2	日本機械
		萩 救 急 1 号 車	高規格救急自動車	一宮830せ138	ニッサン GE-FLWGE50改	H13	11		
	今伊勢・奥	今伊勢・奥 1 号 車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	一宮800さ183	三菱 KK-FK61HG改	H14	10	A2	日本機械
		今伊勢・奥 2 号 車	水 槽 付 消 防 ポ ン プ 自 動 車	一宮800は30	日野 BDG-GD7JGWA改	H20	4	A2	長野ポンプ
		今伊勢・奥 救急1号車	高規格救急自動車	一宮830さ252	ニッサン CBF-FPWGE50改	H24	0		

種別 所属	名 称	摘 要	登録番号	車 名 型 式	購入 年度	経過 年数	ポ ン プ	
							級別	メーカー
木曾川消防署	木曾川 司令車		一宮800さ227	トヨタ E-GX81改	H7	17		
	木曾川 1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800は65	日野 SDG-GD7JGAA改	H24	0	A2	モリタ
	一宮2号車	水槽付消防 ポンプ自動車	一宮800さ76	三菱 KC-FK628G	H10	14	A2	日本機械
	木曾川 救助工作車	3tクレーン装備	一宮800は21	日野 ADG-GX7JGWA改	H17	7		
	木曾川 救急1号車	高規格救急自動車	一宮800さ681	トヨタ CBF-TRH226S	H21	3		
	一宮 救急2号車	高規格救急自動車	一宮800さ187	トヨタ GB-VCH32S	H10	14		
	木曾川 広報1号車		一宮880あ16	ダイハツ V-S100V	H9	15		
	木曾川 広報2号車		一宮800さ424	トヨタ CBA-NCP59G	H17	7		
	搬送1号車		一宮800さ345	マツダ PB-LKS81AR	H17	7		
出張所	葉栗	葉栗1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	日野 ADG-GD7JGWA改	H18	6	A2	長野ポンプ
		葉栗 救急1号車	高規格救急自動車	ニッサン TC-FPWGE50改	H15	9		
	北方	北方1号車	水槽付消防 ポンプ自動車	いすゞ PB-FSS35G3J改	H16	8	A2	日本機械

総数 66台 (消防本部・一宮消防署 36台、尾西消防署 18台、木曾川消防署 12台)

タンク車 18台(非常用2台含む)

救助工作車 2台

ポンプ車 1台

化学車 2台(非常用1台含む)

救急車 13台(非常用2台含む)

その他 28台

はしご車 2台

消防団車両の現勢

平成25年4月1日現在

所属	種別	名 称	摘 要	登録番号	車 名 型 式	購入 年度	経過 ポ ン プ		
							年数	級別	メーカー
北部 方面隊	葉栗北分団	葉栗北分団車	積 載 車	一宮830す119	ニッサン TC-SH4F23	H18	6	B2	トーハツ
	葉栗南分団	葉栗南分団車	ポンプ車	一宮800さ100	いすゞ PB-NKR81N	H16	8	A2	モリタ
	北 方 分 団	北 方 分 団 車	ポンプ車	一宮830の119	いすゞ BKG-NMR85N	H22	2	A2	日本機械
	木曽川北分団	木曽川北分団車	積 載 車	一宮830ひ119	ニッサン CBF-SQ2F24	H23	1	B2	トーハツ
	木曽川西分団	木曽川西分団車	積 載 車	一宮830は119	ニッサン CBF-SQ2F24	H23	1	B2	トーハツ
	木曽川東分団	木曽川東分団車	ポンプ車	一宮830ね119	日野 BDG-XZU304E	H21	3	A2	モリタ
東部 方面隊	西成北分団	西成北分団車	積 載 車	一宮830せ119	ニッサン TC-SH4F23	H18	6	B2	トーハツ
	西成南分団	西成南分団車	ポンプ車	一宮800さ376	日野 KK-XZU301E	H15	9	A2	モリタ
	丹 陽 分 団	丹 陽 分 団 車	積 載 車	一宮800さ112	ニッサン TC-SH4F23	H16	8	B2	トーハツ
	浅 井 分 団	浅 井 分 団 車	積 載 車	一宮830さ119	ニッサン TC-SH4F23	H18	6	B2	トーハツ
	千秋北分団	千秋北分団車	積 載 車	一宮830ち119	ニッサン TC-SH4F23	H19	5	B2	トーハツ
	千秋南分団	千秋南分団車	ポンプ車	一宮800さ416	日野 KK-XZU301E	H13	11	A2	GMいちはら
南部 方面隊	大和西分団	大和西分団車	積 載 車	一宮800さ406	ニッサン TC-SH4F23	H17	7	B2	トーハツ
	大和東分団	大和東分団車	ポンプ車	一宮830ぬ119	日野 BDG-XZU304E	H21	3	A2	小川ポンプ
	萩 原 分 団	萩 原 分 団 車	ポンプ車	一宮800さ383	日野 KK-XZU301E	H15	9	A2	モリタ
	起 分 団	起 分 団 車	積 載 車	一宮830て119	ニッサン CBF-SQ2F24	H20	4	B2	トーハツ
	大 徳 分 団	大 徳 分 団 車	ポンプ車	一宮830に119	日野 BDG-XZU304E	H21	3	A2	小川ポンプ
	朝 日 分 団	朝 日 分 団 車	積 載 車	一宮830ふ119	ニッサン CBF-SQ2F24	H24	0	B2	トーハツ
西部 方面隊	真清北分団	真清北分団車	積 載 車	一宮830た119	ニッサン TC-SH4F23	H19	5	B2	トーハツ
	真清南分団	真清南分団車	ポンプ車	一宮800さ200	日野 KK-XZU301E	H14	10	A2	モリタ
	今伊勢分団	今伊勢分団車	積 載 車	一宮800さ407	ニッサン TC-SH4F23	H17	7	B2	トーハツ
	奥 分 団	奥 分 団 車	ポンプ車	一宮800さ380	日野 KK-XZU301E	H15	9	A2	モリタ
	三 条 分 団	三 条 分 団 車	ポンプ車	一宮830と119	日野 BDG-XZU304E	H20	4	A2	GMいちはら
	小信中島分団	小信中島分団車	積 載 車	一宮830な119	ニッサン CBF-SQ2F24	H21	3	B2	トーハツ
	開 明 分 団	開 明 分 団 車	ポンプ車	一宮830そ119	いすゞ KC-NKS71GR	H10	14	A2	小川ポンプ

総 数 25台 (ポンプ車 12台、積載車 13台)

消防音楽隊のあゆみ

明治28年、一宮銀行頭取の佐分慎一郎氏が、外国から楽器を取り寄せ、銀行員を音楽隊員に任命し「一宮音楽会」が誕生しました。その頃は、日清戦争のさなかで隊員の服装も軍国調でした。演奏活動は、一宮駅等において出兵兵士の歓送迎や宮田用水通水式記念演奏などを行いました。

明治37年には、「一宮軍楽会」に改称しました。当時、音楽隊は大変珍しい存在でしたので、名古屋第三師団の招魂祭をはじめ、豊橋・四日市・静岡・箱根など各地から演奏依頼が殺到しました。しかし、押し寄せる戦争の波には勝てず演奏活動を続けることができなくなり楽器を第四尋常小学校（現在の大志小学校）へ保管していました。

その後、一宮第一青年団が音楽隊を再結成し、昭和9年には消防組がこれを受け継ぎ、全国初の消防音楽隊が誕生しました。大森喜代三郎氏を中心として音楽隊員を増員し、先代の軍楽会同様、各方面から好評を博し、演奏活動も軌道に乗りました。しかし、太平洋戦争の激化により、またも演奏活動を中止せざるをえなくなりました。

空襲により、市内の大部分が消失しましたが、楽器は市役所の望楼に保管したので、すべて無事でした。楽器が生き残ったおかげで、隊員こそ少人数になりましたが、再び練習が開始されました。焦土と化した中から、疲弊した市民を励ますように希望のメロディーが流れはじめました。苦難の時代も音楽活動を続け、消防音楽隊として定着してきました。

昭和36年に消防音楽隊は、一宮商工会議所管弦楽団と合併し、一宮吹奏楽団となりました。本格的な吹奏楽団としてオレンジ色の帽子、上着、クリーム色のズボンを身にまとい、華やかな彩りと高度な技量を市民に披露しました。そして、昭和37年には演奏効果をより充実するため、楽器の編成に一部弦楽器を加え、名称を「一宮市音楽隊」に改称しました。昭和51年に一宮市音楽隊設置規則を制定、昭和62年には、「一宮市消防音楽隊」に改称しました。

現在は隊員38名が、市の行事はもちろん老人施設や小中学校演奏会、各種イベント、パレード等、年間約40回の演奏活動を幅広く実施しています。

昭和55年から毎年市民会館で開催している定期演奏会では、ゲストに著名な歌手や指揮者を招いて一年間の練習の成果を発表しており、芸術の秋の一大イベントになっています。平成3年中には、一宮市制70周年記念事業に多数参加しイベントに花をそえました。

そして、平成5年は国民体育大会ソフトテニス競技会リハーサル大会の式典演奏を、平成6年には、第49回国民体育大会ソフトテニス競技会の式典演奏等を担当するなど、大会の運営に貢献するとともに、音楽隊誕生100周年を迎えました。この記念演奏会を7月と11月に2回開催し、多くの市民から好評を博しました。平成13年から、学校演奏会30周年を記念して第1回中学生と消防音楽隊のふれあいコンサートを開催し、情操教育の一環として演奏技術の向上を目的に毎年演奏活動を実施しています。

<年表>

明治28年	一宮銀行佐分頭取を理事長として一宮音楽会が発足、日清戦争出兵兵士の歓送演奏
明治32年	宮田用水通水記念演奏
明治37年	一宮軍楽会と改称
昭和 2年	一宮第一青年団音楽隊と改称し、大森喜代三郎氏が隊長兼指揮者として就任
昭和 9年	青年団音楽隊から一宮消防組音楽隊に改め隊員も消防組員を主体として全国初の消防音楽隊が発足
昭和19年	太平洋戦争の激化により活動を停止
昭和21年	隊員25名で消防音楽隊を再編成
昭和36年	消防音楽隊は一宮商工会議所管弦楽団と合併し、一宮吹奏楽団としてスタート
昭和37年	一宮市音楽隊と改称し市営となる
昭和38年	創立3周年記念音楽会を開催
昭和43年	NHK土曜コンサートで全国放送
昭和44年	名古屋まつり市中パレードに出演
昭和46年	一宮市繊維団地完成祝典演奏
昭和47年	プロ野球オープン戦入場式及び演奏会、ドリル演奏を実施
昭和51年	一宮市音楽隊設置規則制定 一宮ライオンズクラブ結成20周年記念式典演奏 愛知県消防大会で記念演奏
昭和53年	一宮市民憲章制定発表会で記念演奏 一宮市スポーツ文化センター完成式で記念演奏 ロータリークラブ国際年次大会で記念演奏
昭和54年	日中友好国際ソフトボール大会の入場式及び演奏会
昭和55年	一宮市音楽隊20周年記念演奏会を開催
昭和62年	一宮市音楽隊を一宮市消防音楽隊と改称し、隊長の大森喜代三郎氏は名誉隊長に、隊長には消防長がそれぞれ就任
平成 元年	世界デザイン博覧会のJTミュージックラン、一宮フェスティバルに出演
平成 2年	「イーストマン・ウインド・アンサンブル」指揮者ドナルド・ハンスバーガー氏に指導を受ける
平成 3年	一宮市制70周年記念事業に多数参加
平成 4年	指揮者としてチェコスロバキア出身アントニン・キューネル氏を迎える
平成 5年	国民体育大会ソフトテニス競技会リハーサル大会の開会式、表彰式、閉会式の演奏を担当
平成 6年	第49回国民体育大会ソフトテニス競技会の開始式、表彰式、閉会式の演奏を担当 7月と11月に音楽隊誕生100周年記念演奏会を開催
平成 7年	第17回定期演奏会で交響詩「阪神大震災」(アントニン・キューネル作曲)を初演
平成 9年	第19回定期演奏会で新調したユニフォームを初披露
平成10年	第20回定期演奏会に名古屋市消防音楽隊(カラーガード隊リリーエンゼルス)が友情出演
平成13年	学校演奏会30周年を記念し、第1回中学生と消防音楽隊のふれあいコンサートを開催
平成13年	一宮市制80周年記念として、第23回定期演奏会に神崎愛氏をゲストとして迎える
平成16年	第26回定期演奏会で「しょうぼうじどうしゃじぶた」を題材に子供たちの演劇を演奏
平成20年	第30回定期演奏会で「カルメン」をテーマにゲストによる歌と踊り、そして音楽隊とのコラボレーションを披露

平成21年 第31回定期演奏会で市民参加による吹奏楽と合唱のコラボレーション、合唱構成「ぞうれっしゃがやってきた」を披露

平成22年 第32回定期演奏会で「スポーツと音楽」をテーマにスポーツ&音楽ライターの玉木正之氏と元フィギュアスケート選手の中野友加里氏をゲストに迎える

平成23年 第33回定期演奏会で「世界を旅する」をテーマに野村哲也氏(写真家)、八木澤教司氏(作曲家)、大石邦彦氏(CBCアナウンサー)をゲストに迎える

平成24年 第34回定期演奏会で「ミュージカル」をテーマに新妻聖子氏(ミュージカル女優)をゲストに迎える

消防音楽隊の編成

平成25年4月1日現在

隊 長		消防長 伊藤 健	
副 隊 長		佐野 正樹	
常 任 指 揮 者		鈴木 竜哉	
フルート・ピッコロ	3	バリトンサキソフォン	1
オーボエ	1	トランペット	4
E♭クラリネット	1	ホルン	4
クラリネット	6	ユーフォニウム	1
アルトクラリネット	1	トロンプーン	4
バスクラリネット	1	チューバ	2
アルトサキソフォン	2	ストリングベース	1
テナーサキソフォン	1	ティンパニー・パーカッション	5
		計	38

消防音楽隊の活動状況

平成24年度中

区 分	合 計	内 容				
		演 奏				練 習
		部 内	市関係	その他	計	
4 月	6					6
5 月	10		5	2	7	3
6 月	11	1	8		9	2
7 月	4		2		2	2
8 月	3					3
9 月	13		1	7	8	5
10 月	10	1		1	2	8
11 月	9	2			2	7
12 月	5			1	1	4
1 月	6	1	1		2	4
2 月	3					3
3 月	9			1	1	8
合 計	89	5	17	12	34	55

総務

当初予算の推移

(単位 千円)

年度 科目		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
一般会計		92,130,000	100,971,000	100,646,000	104,712,000	105,215,000
消防費		3,420,599	3,449,748	3,566,530	3,608,915	3,496,663
消防費内訳	常備消防費	3,066,033	3,013,657	3,196,141	3,104,179	3,190,530
	非常備消防費	111,158	104,993	106,835	106,452	104,690
	消防施設費	233,199	321,039	253,644	388,496	191,279
	水防費	10,209	10,059	9,910	9,788	10,164

決算額と構成の推移

(単位 千円)

年度 科目		平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度
一般会計		88,863,397	91,629,836	102,197,258	106,821,906	101,580,452
消防費		3,436,653	3,512,698	3,502,618	3,417,367	3,560,636
消防費内訳	常備消防費	3,042,684	2,975,032	3,006,128	2,969,320	3,188,715
	非常備消防費	108,181	115,084	111,829	106,155	123,116
	消防施設費	272,246	412,199	374,452	331,833	238,895
	水防費	13,542	10,383	10,209	10,059	9,910
	消防費の構成比	3.9%	3.8%	3.4%	3.2%	3.5%
	人口一人当たりの消防費(円)	8,966	9,164	9,105	8,859	9,221
	1世帯当たりの消防費(円)	24,342	24,881	24,450	23,594	24,358

消防職員の配置

平成25年4月1日現在(単位 人)

区 分		合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計		388	1	2	12	26	75	151	63	58
消 防 本 部	消 防 長	1	1							
	消 防 本 部 次 長	1		1						
	総 課 長	1			1					
	副 主 監	1				1				
	総 務 課 付	1						1		
	庶 務 担 当	3					1	2		
	人 事 教 養 担 当	3					1	1	1	
	消 防 団 担 当	4					1	2	1	
	施 設 装 備 担 当	3					1	1	1	
	通 信 課 長	1			1					
	副 主 監	2				2				
	通 信 指 令 (普 通 勤 務)	1					1			
	通 信 指 令 第 1 係	8					1	7		
	通 信 指 令 第 2 係	8					1	6	1	
	予 課 長	1			1					
	副 主 監	1				1				
	予 防 担 当	3					1	2		
	指 導 担 当	3					1	2		
	危 険 物 担 当	3					1	2		
	課 査 察 担 当	3					1	1	1	
一 宮 本 消 防 署	署 長	1		1						
	主 監	1			1					
	管 理 グ ル ー プ	6					2	3	1	
	警 防 1 (2) 課 長	2			2					
	主 監	1			1					
	担 当 消 防 司 令	1				1				
	指 揮 第 1 (第 2) 係	8					2	6		
	警 防 第 1 係 第 1 (第 2) 係	16					2	6	3	5
	警 防 第 2 係 第 1 (第 2) 係	10					2	3	4	1
	救 急 第 1 (第 2) 係	10					2	4	3	1
	千 担 当 消 防 司 令	2				2				
	秋 千 秋 消 防 出 張 所 警 防 第 1 (第 2) 係	8					2	4		2
	千 秋 千 秋 消 防 出 張 所 救 急 第 1 (第 2) 係	10					2	4	1	3
	西 担 当 消 防 司 令	1				1				
	成 西 成 消 防 出 張 所 警 防 第 1 (第 2) 係	11					2	5	1	3
	浅 担 当 消 防 司 令	1				1				
	井 浅 井 消 防 出 張 所 警 防 第 1 (第 2) 係	11					2	5		4

平成25年4月1日現在(単位 人)

区 分			合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
一宮消防署	分署	分署長	1			1					
		担当消防司令	2				2				
		警防第1(第2)係	10					2	4	1	3
		救助第1(第2)係(特別救助隊)	12					2	6	4	
		救急第1(第2)係	10					2	2	5	1
		大和	担当消防司令	2			2				
			大和消防出張所警防第1(第2)係	8				2	4		2
			大和消防出張所救急第1(第2)係	10				2	3	3	2
		丹陽	担当消防司令	2			2				
			丹陽消防出張所警防第1(第2)係	8				2	2	3	1
			丹陽消防出張所救急第1(第2)係	10				2	5	2	1
尾西消防署	署	署長	1			1					
		管理グループ	3					2	1		
		警防1(2)課長	2			2					
		担当消防司令	2				2				
		指揮第1(第2)係	8					2	3	3	
		警防第1係第1(第2)係	12					2	2	1	7
		警防第2係第1(第2)係(特別消防隊)	12					2	7	1	2
		救急第1(第2)係	10					2	5	1	2
		今伊勢・奥	担当消防司令	2			2				
			今伊勢・奥消防出張所警防第1(第2)係	8				2	5		1
			今伊勢・奥消防出張所救急第1(第2)係	10				2	4	3	1
	萩原	担当消防司令	2				2				
		萩原消防出張所警防第1(第2)係	8					2	3	1	2
木曾川消防署	署	署長	1			1					
		管理グループ	2					2			
		担当消防司令	2				2				
		警防第1(第2)係	12					2	4	2	4
		救助第1(第2)係	12					2	7	3	
		救急第1(第2)係	10					2	3	2	3
		葉栗	担当消防司令	2			2				
			葉栗消防出張所警防第1(第2)係	8				2	3	1	2
			葉栗消防出張所救急第1(第2)係	10				2	3	5	
	北方	担当消防司令	1				1				
		北方消防出張所警防第1(第2)係	11					2	4		5

消防職員の年齢

平成25年4月1日現在(単位 人)

区 分	合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計	388	1	2	12	26	75	151	63	58
18歳・19歳	5								5
20歳から24歳	17								17
25歳から29歳	68							33	35
30歳から34歳	82						51	30	1
35歳から39歳	96					4	92		
40歳から44歳	29					21	8		
45歳から49歳	21					21			
50歳から54歳	44		1	7	13	23			
55歳から59歳	26	1	1	5	13	6			
平均年齢	37.3	59.0	54.5	54.3	54.4	47.4	35.7	29.3	24.7

消防職員の勤続年数

平成25年4月1日現在(単位 人)

区 分	合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
合 計	388	1	2	12	26	75	151	63	58
1年未満から5年	78							24	54
6年から10年	59						23	32	4
11年から15年	74						67	7	
16年から20年	64					9	55		
21年から25年	23					17	6		
26年から30年	26			2	2	22			
31年から35年	42	1	1	6	13	21			
36年以上	22		1	4	11	6			
平均年数	16.3	34.0	34.5	33.9	35.2	27.9	14.9	6.6	2.4

消防職員資格等保有状況

平成25年4月1日現在(単位 人)

区 分			合 計	消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士
救 急 救 命 士			80			3	4	23	39	6	5
	薬 剤 投 与 救 急 救 命 士		52				2	13	31	4	2
	気 管 挿 管 救 急 救 命 士		12					4	8		
救急Ⅱ課程・救急標準課程修了者			272		2	9	22	52	112	57	18
大 型 一 種 自 動 車 免 許			334		1	7	23	65	146	59	33
中 型 一 種 自 動 車 免 許			8						1	2	5
自 動 車 士 免 許	ディーゼル	2 級	1						1		
		3 級	2						2		
	ガソリン	2 級	4				1	1	2		
		3 級	5				1		4		
	シ ャ シ	3 級	6		1			2	3		
危 険 物 取 扱 免 状	甲 種		6	1		2			1	2	
	乙 種	第 4 類	60			3	3	9	28	13	4
		第 6 類	12					2	3	7	
	丙 種		19					6	10	3	
陸上特殊無線技士		第 2 級	214			7	9	16	73	60	49
		第 3 級	105			4	4	24	73		
消 防 設 備 士 免 状		甲 種	4			1	1	1		1	
		乙 種	8			1	1	1	4	1	
1・2級小型船舶操縦士免許			92			2	4	22	42	19	3
ガ ス 溶 接 技 能 講 習			39			2	9	15	8	4	1
有機溶剤作業主任者技能講習			8					3	4	1	
高圧ガス製造保安責任者免状			11			2	3	6			
第 一 種 衛 生 管 理 者 免 許			17	1	1	3	2	5	5		
ボ イ ラ ー 取 扱 技 能 講 習			10			2	4	3	1		
足場の組立て等作業主任者技能講習			27			2	4	14	7		
小型移動式クレーン運転技能講習			153	1	1	9	25	57	43	16	1
玉 掛 け 技 能 講 習			239		1	5	13	17	91	63	49
酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習			43		1	5	11	18	7	1	
潜 水 士 免 許			81				5	15	42	15	4
予防技術資格者(防火査察専門員)			16	1	1	3	2	6	3		
予防技術資格者(消防設備等専門員)			10	1			1	6	2		
予防技術資格者(危険物専門員)			15	1	1	3	1	6	3		
接 遇 研 修 指 導 者			5			1	1	1	2		
J K E T 研 修 指 導 者			5		1	2	1	1			

消防職員教育研修状況

平成24年度中

科 目	回数	日数	受講者	科 目	回数	日数	受講者
○派遣教育				研究会・講習会			
県消防学校				名古屋市消防局派遣研修(警防)	1	3	2
初任科(第94期)	1	166	4	安全運転管理者講習会	1	1	4
初任科(第95期)	1	173	5	副安全運転管理者講習会	1	1	1
警防科(第61期)	1	16	4	消防救急緊急自動車運転技能者研修	1	4	1
予防査察科(第47期)	1	15	2	消防実務講習会(コ・メディカルセミナー)	1	1	4
救急科(第101期)	1	52	5	整備主任者技術研修会	1	1	1
救急科(第102期)	1	52	5	整備主任者定期研修会	1	2	1
救急科(第103期)	1	52	6	消防職員惨事ストレス初級研修	1	2	1
救助科(第37期)	1	29	1	調査技術会議	1	1	2
中級幹部科(第61期)	1	10	2	消防職員安全衛生委員会研修会	1	3	1
地震防災科(第7期)	1	5	2	水上安全法救助員養成講習 I	1	3	2
指揮隊科(第1期)	1	5	2	全国消防救助隊員シンポジウム	1	1	2
外傷・災害対応講習(Aコース)	1	1	3	全国救急隊員シンポジウム	1	2	1
消防大学校				救急救命士(気管挿管運用試験)	1	1	1
救助科(第65期)	1	52	1	救急救命士(薬剤追加講習)	3	32	3
火災調査科(23期)	1	47	1	日本救急医学会中部地方会	1	1	4
警防科(第92期)	1	50	1	日本集団災害救急医学セミナー	1	1	1
救急救命士養成課程(名古屋)	1	200	1	日本臨床救急医学会	1	2	1
救急救命士養成課程(大阪)	1	197	1	心電図セミナー(前期・後期)	1	1	4
○市職員研修				愛知県医師会主催 救急研修会	1	1	1
第1部前期(新規採用)研修	1	4	9	愛知県下高速道路連絡協議会 講演会	1	1	3
第3部1期研修	1	4	15	総務関係実務研修会	1	1	1
第4部新任主査研修	1	2	10	警防業務リーダー講習会	1	1	4
第4部管理職集合研修	1	0.5	10	車両構造研修会	1	1	2
第4部副主監級交渉能力研修	1	2	5	火災調査研究発表会	1	1	4
第4部新任副主監級研修	1	3	5	話し方・教え方研修会	1	1	1
第5部接遇リーダー研修	1	1	2	危険物特別講演会	1	1	2
第5部ライフプラン研修	1	1	10	違反是正研修会	1	1	2
第5部クレーム対応研修	1	1	3	○資格取得・技能講習			
自殺対策研修会	1	1	2	酸素欠乏・硫化水素危険作業主任者技能講習	1	3	3
JKET指導者研修	1	3	1	足場の組立て等作業主任者技能講習	1	2	2
接遇指導者養成研修	1	3	1	有機溶剤作業主任者技能講習	1	2	1
平成24年度主査・主任集合研修	1	0.5	—	玉掛け技能講習	1	3	2
公務災害事務研修会	1	1	1	小型移動式クレーン運転技能講習	1	3	6
○本部教養・所属教養				2級小型船舶操縦士	1	1	3
職制教養	4	8	925	気管挿管再教育病院実習	4	9	4
集合研修	3	3	505	薬剤投与講習(指導者講習)	—	—	—
初任者実務教養	2	182	9	プロトコール運用教育	1	1	2
第5部接遇研修	1	1	13	薬剤運用試験	2	1	7
各種訓練研修	8	24	656	衛生管理者	1	—	1
○その他の教養				予防技術検定	1	—	2

災害防止

昭和60年10月一宮市消防職員安全管理規程を制定し、職員の安全管理と環境整備の促進を図るとともに、事故防止の徹底を図っています。さらに平成2年9月には労働安全衛生法の規定に基づき、一宮市職員安全衛生管理規程が定められ、消防本部の安全衛生管理体制も強化され、災害の防止に取り組んでいます。

〈安全衛生管理体制〉

(単位 人)

区 分	総 括 安全衛生 管 理 者	副安全衛 生管理者	衛 生 者 管 理 者	委 員	産 業 医	安全衛生 推 進 者
人 員	1	1	2	5	2	13

安全管理

最近の公務災害は、3年間で19件発生しています。

〈過去3年間の災害種別公務災害発生状況〉

(単位 件)

区 分	合 計	消防訓練中	消火活動中	救急活動中	救助活動中	その他
合 計	19	6	10			3
平成22年中	8	2	4			2
平成23年中	3		2			1
平成24年中	8	4	4			

消防協力者表彰

火災その他の災害現場において早期発見、消火・救助等の協力及び消防施設の強化充実、保全等消防に対して著しく功労があった者に市長感謝状として贈るものです。

平成24年中

表彰種別	合 計	火 災	救 助	救 急	その他
表彰件数	5	3		2	
表彰人員	7	5		2	

施設・装備充実事業

《分署1号車及び木曽川1号車 更新》
水槽付消防ポンプ自動車



- ・1,500リットルの水槽及びCAFS(圧縮空気泡消火装置)を装備し、消防用資機材、AEDを含む呼吸管理資機材を積載

《今伊勢・奥救急1号車 更新》
高規格救急自動車



- ・高度救命処置用資機材及び応急処置資機材を積載

《今伊勢・奥消防出張所庁舎》



- ・景観に溶け込み、市民に親しまれる外観
- ・出水による被害を軽減するため雨水貯留槽を設置

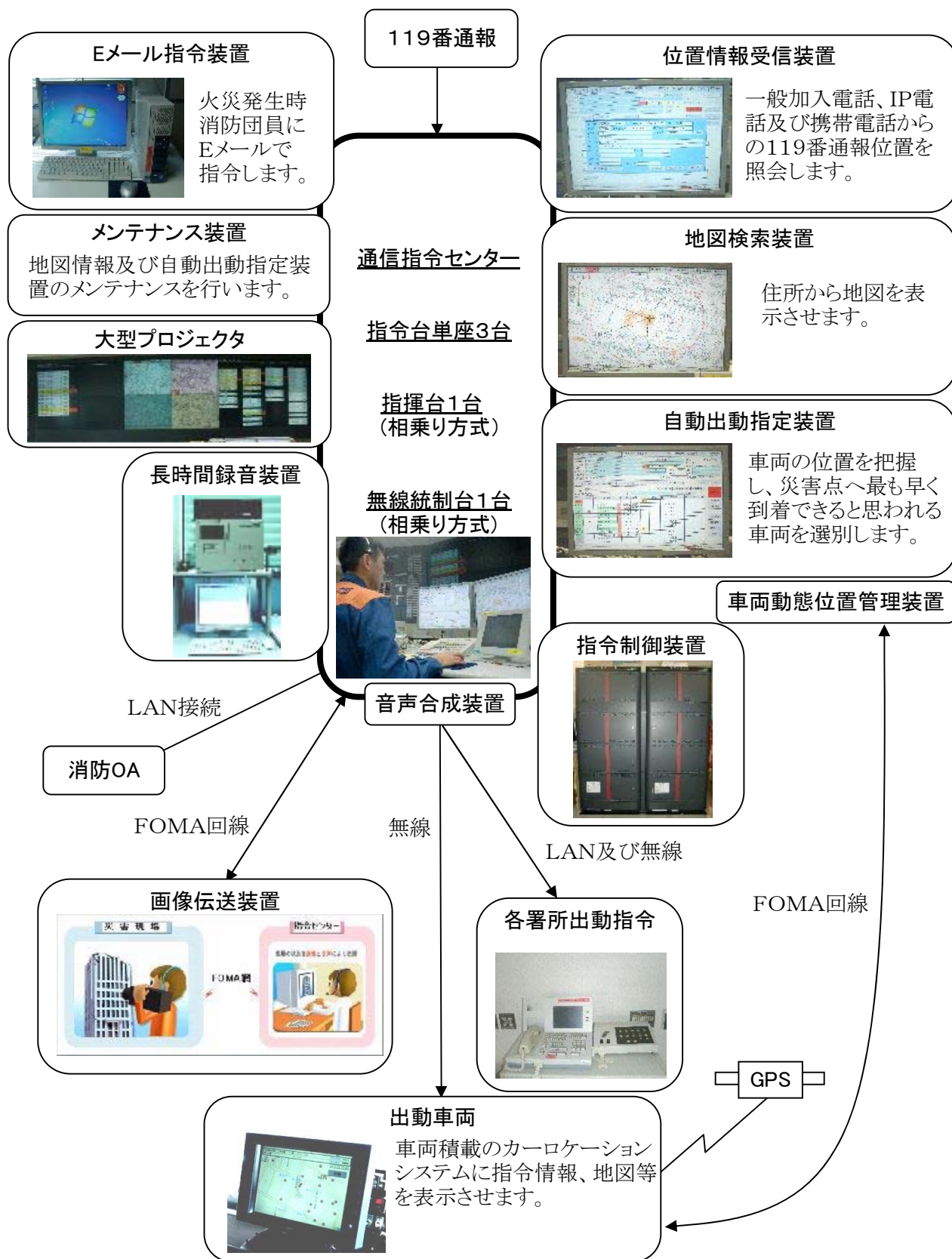
《朝日分団車 更新》
小型動力ポンプ付積載車



通信

気象

指令施設系統図



無線施設

150MHz帯

消防波

基地局	2局	出力10W・5W
固定局	1局	出力10W
移動局	54局	出力10W・5W（車両積載無線）
携帯局	46局	出力10W・5W

救急波（複信式）

基地局	1局	出力10W
移動局	13局	出力10W・5W（車両積載無線）

400MHz帯

署活動波

携帯局	21局	出力1W
-----	-----	------

特定小電力トランシーバー

携帯局	171局
-----	------

無線統制台



指令回線等一覧表

1. 指令システム

項目	名 称	回線数	内 訳
1	119番回線(固定電話用)	6	・ISDN回線・・・12ch
2	119番回線(移動体用)	2	・ISDN回線・・・4ch
3	指令回線(音声、データ)	13	・署所端末装置指令回線13 (一宮消防署本署 一宮消防署分署 千秋消防出張所 大和消防出張所 西成消防出張所 丹陽消防出張所 浅井消防出張所 木曽川消防署 尾西消防署 葉栗消防出張所 萩原消防出張所 北方消防出張所 今伊勢・奥消防出張所)
4	加入回線	4	・ISDN回線・・・8ch(順次指令用)
5	内線回線	4	・PBX内線収容
6	専用回線	6	中部電力・中日本高速道路・東邦ガス 名古屋高速道路・予備:2
7	転送回線	2	119FAX転送回線:1(構内)、予備:1
8	無線回線	7	・市波×2 ・県内共通波 ・全国共通波×3 ・救急波
9	庁内放送回線	1	・庁内放送用
10	音声合成回線	22	・指令用:7(構内回線) (内訳)指令台:3、指揮台:2、無線統制台:2 ・無線用:1(構内回線) ・市民案内用:6 ・順次指令用:8

2. 電話回線

項目	名 称	回線数	内 訳
1	加入回線(ISDN)	4	・INSネット1500:1(23ch) ・INSネット64:3(6ch)
2	加入回線(アナログ)	4	・FAX用:3 ・障害時用:1
3	携帯電話回線	38	救急隊:13、指揮隊:2、警防隊:16、救助隊:1 通信指令課:6

月別119番受信状況

平成24年中

種 別 \ 月	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	22,133	1,885	1,899	1,940	1,818	1,723	1,783	1,943	1,919	1,692	1,782	1,707	2,042
火 災	197	26	8	33	26	10	14	24	8	11	11	12	14
救 急	14,142	1,264	1,217	1,277	1,090	1,094	1,043	1,305	1,211	1,079	1,112	1,122	1,328
救 助	79	5	10	9	4	8	7	2	10	4	7	4	9
そ の 他 の 災 害	71	8	4	4	3	7	5	7	12	4	8	3	6
いた ず ら	87	11	14	17	7	6	10	8	6	3	2	2	1
間 違 い	924	83	89	84	71	87	73	76	80	68	59	70	84
問 合 せ	479	45	31	49	68	30	30	47	34	44	31	31	39
病院問合せ	1,029	125	80	83	64	100	65	79	84	78	76	98	97
訓 練	425	17	24	46	47	39	40	16	15	40	43	69	29
試 験	1,440	82	167	103	178	53	155	76	168	87	169	66	136
そ の 他	3,060	199	234	219	246	272	326	289	267	259	248	214	287
転 送	200	20	21	16	14	17	15	14	24	15	16	16	12

携帯電話からの月別119番受信状況

平成24年中

種 別 \ 月	合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	7,594	550	557	663	578	655	659	695	699	635	619	624	660
火 災	104	9	3	14	13	8	8	11	5	9	6	8	10
救 急	4,485	326	348	376	334	379	336	420	415	376	390	394	391
救 助	49	4	7	6	2	5	5		6	3	4	1	6
そ の 他 の 災 害	52	2	3	3	2	6	4	6	9	3	7	3	4
いた ず ら	22	4	2	4	1	1	7	1	2				
間 違 い	360	28	26	34	31	41	33	28	37	28	22	21	31
問 合 せ	187	18	17	20	21	12	10	21	13	20	7	13	15
病院問合せ	421	52	21	34	27	34	26	31	45	33	31	49	38
訓 練	43		4	12	5	5	4	2	1	3	2	4	1
試 験	54	4	12	17	7	4			4	4		2	
そ の 他	1,655	93	100	127	121	148	212	165	142	143	134	116	154
転 送	162	10	14	16	14	12	14	10	20	13	16	13	10

月別気象状況

平成24年中

区 分	気温℃			風速m/s		相対湿度%		実効湿度%		降水量 mm
	最低	最高	平均	最大	平均	最小	平均	最小	平均	
1月	-3.3	11.4	3.4	16.3	1.8	37.6	77.3	71.8	77.0	31.5
2月	-7.0	13.6	3.5	16.8	2.0	26.8	75.1	58.9	76.1	108.0
3月	-2.1	19.0	7.6	17.5	2.1	16.6	72.3	61.6	71.9	146.0
4月	0.6	28.3	13.6	29.0	2.0	20.4	73.2	67.1	73.1	177.0
5月	8.9	28.6	18.8	17.3	2.2	25.4	68.7	62.6	68.8	60.0
6月	16.4	31.6	22.2	18.0	1.9	38.5	74.8	70.2	74.7	244.0
7月	19.5	37.5	26.9	13.7	1.8	38.3	76.8	69.6	76.9	216.0
8月	22.9	36.9	28.5	13.5	1.6	41.3	74.4	70.2	74.0	79.5
9月	16.0	34.9	25.1	18.8	1.7	30.1	76.8	70.1	76.8	253.5
10月	8.6	30.3	18.2	15.5	1.9	25.5	72.1	66.3	72.3	77.5
11月	0.8	20.5	10.4	14.2	1.6	31.1	75.1	67.7	75.2	93.0
12月	-3.9	12.6	4.6	18.3	2.0	36.2	77.4	71.9	77.4	102.5
年 間	-7.0	37.5	15.2	29.0	1.9	16.6	74.5	58.9	74.5	1,588.5

(観測地:大和消防出張所 数値は、小数点第2位以下を四捨五入)

一宮市の警報・注意報発表基準

警報の種類	基 準	
暴風	平均風速	20m/s
暴風雪	平均風速	20m/s 雪を伴う
大雨(浸水害)	雨量基準	平坦地:3時間雨量 90mm
		平坦地以外:1時間雨量 80mm
洪水	雨量基準	平坦地:3時間雨量 90mm
		平坦地以外:1時間雨量 80mm
	流域雨量指数基準	青木川流域=13
		大江用水流域=14
大雪	複合基準	平坦地:3時間雨量70mmかつ流域雨量指数日光川流域=5
	降雪の深さ	24時間降雪の深さ20cm

注意報の種類	基 準	
強風	平均風速	13m/s
風雪	平均風速	13m/s 雪を伴う
大雨	雨量基準	平坦地:3時間雨量 40mm
		平坦地以外:1時間雨量 30mm
洪水	土壌雨量指数基準	111
	雨量基準	平坦地:3時間雨量 40mm
		平坦地以外:1時間雨量 30mm
	流域雨量指数基準	青木川流域=10 大江用水流域=11
大雪	降雪の深さ	24時間降雪の深さ5cm
雷	落雷等により被害が予想される場合	
乾燥	最小湿度30%で、実効湿度60%	
濃霧	視程	100m
霜	早霜・晩霜期に最低気温3℃以下	
低温	冬期:最低気温-4℃以下	
着氷・着雪	著しい着氷(着雪)が予想される場合	
記録的短時間大雨情報	1時間雨量	100mm

消防団

消防団の現況

消防団は郷土愛護の精神に基づき、地域に密着した防災活動機関として地震・風水害・火災等の災害時には、市民の生命財産の保護等消防防災活動に当たるとともに、平常時には、火災予防広報、防災指導等に従事し、地域防災上重要な役割を果たしています。

平成23年3月11日に発生した東日本大震災を機に大規模災害発生時の消防力の強化が極めて重要な課題となっております。本市においても平成24年4月1日から大規模災害及び昼間帯の建物火災のみに出動する支援団員制度を導入しました。

平成24年度中における主な活動は、火災出動延べ121回、1,129人、訓練出動延べ2,131回、19,325人でその他、出初式、観閲式、警戒警備等に出動し活躍しています。

このように地域防災の中核として広域な活動を任務とする消防団員に対して本市では、災害補償制度、退職報償金制度等の充実を図り、また、教育訓練の充実、若手リーダーの育成等に努めています。

消防団及び消防団員の状況

平成25年4月1日現在

団 数	分 団 数	定 数	消 防 団 員 現 員 数							
			合 計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団（支 援 団 員）
1	25	584	500(13)	1	4	24	24	24	24	399(13)

※()内は支援団員数

消防団の活動状況

平成24年度中

区 分	合 計	火 災	訓 練	式 典	警 戒 警 備	水 難 捜 索	風 水 害	点 検
延 出 動 回 数	2,690	121	2,131	52	138		8	240
延 出 動 人 員	23,128	1,129	19,325	660	1,500		38	476

年報酬額

平成25年4月1日現在

階 級	基 本 団 員							支援団員
	団長	副団長	分団長	副分団長	部長	班長	団員	団員
金 額 (円)	125,000	104,500	72,500	54,000	42,000	40,500	39,000	10,000

費用弁償

平成25年4月1日現在

出動区分	災害出動	訓 練 等 出 動	観閲出動	出 初 め 出 動	警戒出動	年 末 警戒出動	機械点検 出 動
金 額 (円)	2,450 以内	1,600 以内	2,350 以内	2,350 以内	1,900 以内	1,950 以内	1,900 以内

消防団員の退職状況

平成24年度中(単位 人)

退職 団員数	21歳 未満	21歳以上 25歳以下	26歳以上 30歳以下	31歳以上 35歳以下	36歳以上 40歳以下	41歳以上 45歳以下	46歳以上 50歳以下	51歳 以上
66	1		6	6	14	15	6	18

消防団員の新任状況

平成24年度中(単位 人)

新任 団員数	21歳 未満	21歳以上 25歳以下	26歳以上 30歳以下	31歳以上 35歳以下	36歳以上 40歳以下	41歳以上 45歳以下	46歳以上 50歳以下	51歳 以上
34	2	2	4	6	8	2	7	3

消防団員の職業構成と就業形態

平成25年4月1日現在(単位 人)

職 業 構 成	公 務 員 等	国　　家　　公　　務　　員	1
		地　　方　　公　　務　　員	12
		特殊法人等公務員に準ずる職員	14
	そ　　　　　　　　　　の　　　　　　　　　　他		473
合　　　　　　　　　　計			500
就 業 形 態	被　　　　　　雇　　　　　　用　　　　　　者		305
	自　　　　　　営　　　　　　業　　　　　　者		131
	家　　　　族　　　　従　　　　事　　　　者		26
	そ　　　　　　　　　　の　　　　　　　　　　他		38

消防団員の年齢

平成25年4月1日現在(単位 人)

区 分	合 計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団 (支 援 団 員)
合 計	500 (13)	1	4	24	24	24	24	399(13)
21歳未満	2							2
21歳以上 25歳以下	7							7
26歳以上 30歳以下	20				1		1	18
31歳以上 35歳以下	44(2)				1	2	2	39(2)
36歳以上 40歳以下	85(1)			1	1	4	3	76(1)
41歳以上 45歳以下	99(2)			2	2	7	5	83(2)
46歳以上 50歳以下	92		1	7	6	5	4	69
51歳以上 55歳以下	68(1)		1	6	6	3	5	47(1)
56歳以上 60歳以下	47(2)			5	3	2	2	35(2)
61歳以上 65歳以下	25(4)		2	1	3	1	2	16(4)
66歳以上 70歳以下	10(1)	1		2	1			6(1)
71歳以上	1							1
平均年齢	45.5	67.0	57.5	52.3	50.5	45.5	46.2	44.6

※()内は支援団員数

消防団員の勤続年数

平成25年4月1日現在(単位 人)

区 分	合 計	団 長	副 団 長	分 団 長	副 分 団 長	部 長	班 長	団(支 援 団 員)
合 計	500(13)	1	4	24	24	24	24	399(13)
1年未満から5年	173(7)				1	5	7	160(7)
6年から10年	107(4)			2	3	5	5	92(4)
11年から15年	92			6	6	8	6	66
16年から20年	49		1	4	6	2	2	34
21年から25年	42(1)			8	4	3	4	23(1)
26年から30年	20(1)		2	3	2	1		12(1)
31年から35年	9							9
36年から40年	5			1	1			3
41年から45年	3	1	1		1			
46年以上								
平均年数	10.8	43.0	29.3	19.1	18.3	12.3	11.2	9.5

※()内は支援団員数

予 防

火災予防普及活動状況

火災発生防止と火災発生時の早期通報、初期消火、避難誘導等一連の初期消火活動が行われるためには、市民一人ひとりの火災予防に対する理解と認識が必要です。そこで市民の火災予防に対する認識を深めるために、春秋の火災予防運動を中心に市広報誌等に火災予防記事の掲載、また、事業所等の消防訓練時に防火管理体制の確立等幅広い広報活動を展開しています。

(上段:実施回数)
平成24年度中 (下段:参加人員)

区 分	市 広 報 掲 載	消 防 訓 練	研 修 演 講	会 新 規 講 習	甲 種 防 火 管 理 規 講 習
合 計	26	774 60,361	20 673	5 362	
4 月	2	33 2,706	1 30		
5 月	1	62 3,489	1 7	2 197	
6 月	3	110 7,283	2 110		
7 月	3	31 1,219			
8 月	2	25 854	1 6		
9 月	1	105 13,657	3 170		
10 月	3	69 4,337	5 165		
11 月	3	119 10,473		2 125	
12 月	2	72 4,910	3 129		
1 月	3	23 3,974			
2 月	1	46 3,140	1 3	再講習 40	1
3 月	2	79 4,319	3 53		

幼年・少年・婦人消防クラブの現況

平成25年4月1日現在

幼 年 消 防 ク ラ ブ		少 年 消 防 ク ラ ブ		婦 人 消 防 ク ラ ブ	
クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数	クラブ数	クラブ員数
90	10,621	42	7,843	11	409

査察対象物数

平成25年4月1日現在

防火対象物			査察種別	1 種	2 種	3 種	合 計	特 定 防 火 対 象 物	非特定防火対象物
合 計				1,160	1,723	1,032	3,915	1,447	2,468
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場 等		6			6	6	
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場		83		56	139	139	
2	イ	キャバレー・カフェ等		1		3	4	4	
	ロ	遊 技 場 ・ ダ ンス ホール		24			24	24	
	ハ	性風俗関連特殊営業店舗等		2			2	2	
	ニ	カ ラ オ ケ ボ ッ ク ス 等		17			17	17	
3	イ	待 合 ・ 料 理 店		4			4	4	
	ロ	飲 食 店		76		187	263	263	
4		百 貨 店 ・ マ ー ケ ッ ト		205		37	242	242	
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル		24		1	25	25	
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅			734	351	1,085		1,085
6	イ	病 院 ・ 診 療 所		86		5	91	91	
	ロ	老 人 短 期 入 所 施 設 等		69			69	69	
	ハ	老人デイサービスセンター・保育所等		128		14	142	142	
	ニ	幼 稚 園 ・ 特 別 支 援 学 校 等		27		1	28	28	
7		小 ・ 中 ・ 高 ・ 大 学 校 等		14	66	9	89		89
8		図 書 館 等			7		7		7
9	イ	蒸 気 浴 場 ・ 熱 気 浴 場		1			1	1	
	ロ	公 衆 浴 場			4	2	6		6
10		車両停車場・船舶・航空機発着場							
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会			10	42	52		52
12	イ	工 場 ・ 作 業 場		34	401	45	480		480
13	イ	自 動 車 車 庫 ・ 駐 車 場		3	13		16		16
14		倉 庫		31	222	12	265		265
15		官 公 署 ・ 事 務 所 等		13	187	130	330		330
16	イ	特 定 複 合 用 途 防 火 対 象 物		309		81	390	390	
	ロ	特定以外の複合用途防火対象物		3	76	56	135		135
17		文 化 財 建 造 物			3		3		3
18		ア ー ケ ー ド							

備考

- 1種: 定期点検報告を必要とする、又は消火設備(消火器を除く)の設置を必要とする、又は自動火災報知設備の設置を必要とする特定防火対象物並びに5項ロを除く延べ面積5,000平方メートル以上の非特定防火対象物
- 2種: 消火設備(消火器を除く)の設置を必要とする、又は自動火災報知設備の設置を必要とする非特定防火対象物(第1種を除く)
- 3種: 消防法第8条第1項に定める防火管理者を必要とする防火対象物(上記防火対象物を除く)

中高層建築物数

平成25年4月1日現在

区 分	合 計	3 階	4 階	5 階	6 階	7 階	8 階	9 階	10 階	11 階	12 階	13 階	14 階	15 階	18 階	20 階	21 階
合 計	3,432	1,875	750	316	137	90	103	38	50	29	15	15	7	4	1	1	1
宮 西	254	115	55	25	14	14	12	5	4	5	1		3	1			
貴 船	186	101	36	14	9	6	8	2	6	2	1	1					
神 山	392	171	102	19	25	16	22	16	10	4		5	1	1			
大 志	282	149	59	37	13	2	7		4		3	3	1	1	1	1	1
向 山	113	62	30	5	4	3	6		2	1							
富 士	120	65	24	16	5	4	2		3			1					
葉 栗	61	31	20	7		3											
西 成	204	124	44	20	4	3	5	2	2								
丹 陽 町	339	202	83	23	15	2	4	4	2	3	1						
浅 井 町	66	36	12	8	2	2	1	4		1							
北 方 町	31	16	6	3		2	3	1									
大 和 町	383	195	82	44	22	20	12	1	5	1	1						
今伊勢町	163	103	22	11	7	4	2	2	2	4	4	1	1				
奥 町	83	58	11	5	2	1	3		2	1							
萩 原 町	77	44	15	6	2	3	4		1	2							
千 秋 町	73	45	21	7													
起	23	17	2	1		1	1						1				
小信中島	78	47	9	11	2	2	1		4	1	1						
三 条	120	70	20	17	4	1	3				2	3					
大 徳	63	27	20	10	2		1	1		1	1						
朝 日	42	19	17	5	1												
開 明	66	49	11	3	1				1	1							
木曾川町	213	129	49	19	3	1	6		2	2		1		1			

各種届出件数

平成24年度中

区 分	合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
消 防 用 設 備 等 着 工 届	256	17	17	22	22	36	26	22	17	15	13	31	18
避 難 ・ 警 報 設 備 着 工 届	158	1	11	16	16	16	15	15	11	4	14	22	17
消 防 用 設 備 等 設 置 届	299	16	18	23	25	23	32	32	19	24	17	26	44
共 同 防 火 管 理 協 議 事 項 届	2			1								1	
消 防 用 設 備 等 の 特 例 適 用 願 書	12	3	1	2			1	1	1		1	1	1
喫 煙 等 の 禁 止 解 除 申 請 書	106	13	11	21	7	6	4	9	9	7	7	6	6
ボ イ ラ ー 等 設 置 届	30	2	3	5	2	2	4	4	1	1	3	2	1
指 定 洞 道 等 届													
圧縮アセチレンガス等貯蔵取扱開始届	65	1	1	3	3	2	20	10	1	4	11	2	7
消 防 用 設 備 等 点 検 結 果 報 告 書	3,159	261	435	214	177	182	227	307	256	307	196	212	385
防 火 管 理 者 選 任 (解 任) 届	566	73	70	119	32	35	27	47	49	28	17	28	41
消 防 計 画 作 成 (変 更) 届【 防 火 管 理 】	372	31	39	37	23	26	27	42	46	23	14	27	37
防 火 対 象 物 使 用 開 始 届	123	8	7	9	11	9	9	19	7	5	6	16	17
発 電 設 備 設 置 届	9		1	1			2	3				2	
変 電 設 備 設 置 届	37	2	4		2	1	5	7	4		1	7	4
蓄 電 池 設 備 設 置 届	15	2		1		1	1	4		2	2	1	1
ネ オ ン 管 灯 設 備 設 置 届													
火 災 と ま ぎ ら わ し い 煙 ・ た き 火 届	82	1	2	1	4	5	2	9	7	40	9	2	
煙 火 打 上 げ ・ 仕 掛 け 届	24	1	1	2	4	1	7	2		2	2	1	1
溶 接 ・ 溶 断 作 業 届	53	7	5	4	4	3	2	8	3	5	2	7	3
催 物 開 催 届	5		2	2	1								
水 道 断 水 ・ 減 水 届													
道 路 工 事 届	2,938	192	197	261	211	282	211	319	313	299	211	209	233
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 届	23		1	1	5	3	2	3	1	2	1	3	1
少 量 危 険 物 貯 蔵 取 扱 廃 止 届	5		1	3		1							
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 届	8	2	2	2		1							1
指 定 可 燃 物 貯 蔵 取 扱 廃 止 届	2			2									
消 防 訓 練 実 施 届	783	46	112	61	30	60	86	95	112	39	27	60	55
防 火 防 災 訓 練 実 施 届	205	69	29	16	19	16	10	19	7	3	6	5	6
防 火 対 象 物 点 検 結 果 報 告 書	94	5	8	3	3	11	11	16	12	6	9	5	5
管 理 権 原 者 変 更 届	4	1	1	1									1
自 衛 消 防 組 織 設 置 (変 更) 届 出 書	8			1					1	2		1	3
防 災 管 理 者 選 任 (解 任) 届 出 書	15	1	2	2		2		2	1	2			3
消 防 計 画 作 成 (変 更) 届【 防 災 管 理 】	7			1				1	1	2			2
防 災 管 理 点 検 結 果 報 告 書	13			6		3		3					1

用途別同意建築物数

平成24年度中

防 火 対 象 物			合計	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
合 計			529	49	84	43	48	41	29	47	28	36	30	46	48
1	イ	映 画 館 ・ 観 覧 場 等	2	2											
	ロ	公 会 堂 ・ 集 会 場	11	1			4	1	2					2	1
2	イ	キャバレー・カフェ等													
	ロ	遊技場・ダンスホール	1									1			
	ハ	性風俗関連特殊 営 業 店 舗 等													
	ニ	カラオケボックス等													
3	イ	待 合 ・ 料 理 店													
	ロ	飲 食 店	8			1		2	1	1			1		2
4		百貨店・マーケット	39	1	4	4	3	1		4	2	7	4	5	4
5	イ	旅 館 ・ ホ テ ル													
	ロ	寄 宿 舎 ・ 共 同 住 宅	41	2	1	9	3	2	5	6		1	2	7	3
6	イ	病 院 ・ 診 療 所	15		1	2		4	1	2	1		2	2	
	ロ	特定社会福祉施設等	8		1		1	1	1	2	1			1	
	ハ	社会福祉施設・保育園等	14	2			2		1	5	1		1		2
	ニ	幼稚園・特別支援学校等	1							1					
7		小・中・高・大学校等	2	1											1
8		図 書 館 等													
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場													
	ロ	公 衆 浴 場													
10		車 両 の 停 車 場 等													
11		神 社 ・ 寺 院 ・ 教 会	11	2			1		3	2		1	1		1
12	イ	工 場 ・ 作 業 場	10		3		1			1	1	1	1	1	1
13	イ	自動車車庫・駐車場	12		3	1			2		1	3	2		
14		倉 庫	28	4	3	3	3	3	1	2	3	3	2		1
15		官 公 署 ・ 事 務 所 等	94	7	44	5	5	2	1	2	3	8	7	3	7
16	イ	特定複合用途防火対象物	11	2		2	1			3		1		1	1
	ロ	特定以外の複合用途 防 火 対 象 物	5	1			2			1				1	
専 用 住 宅			216	24	24	16	22	25	11	15	15	10	7	23	24

危険物施設数

平成25年4月1日現在

区分	合計	製造所	貯蔵所								取扱所				
			小計	屋内貯蔵所	屋外タンク貯蔵所	屋内タンク貯蔵所	地下タンク貯蔵所	簡易タンク貯蔵所	移動タンク貯蔵所	屋外貯蔵所	小計	給油取扱所	セルフ給油取扱所	一般取扱所	販売取扱所
合計	487	3	308	61	57	43	106		35	6	176	125	33	50	1
宮西	12		6	3		1	2				6	3	1	2	1
貴船	10		5		2		3				5	3	2	2	
神山	21		16	1	4	2	3		6		5	1		4	
大志	3		3				3								
向山	14		9	1			4		3	1	5	4	1	1	
富士	9		4			1	3				5	4	1	1	
葉栗	12		6		1		4			1	6	6	2		
西成	36		21	2	8	1	6		4		15	14	3	1	
丹陽町	43		28	8	1	1	15		3		15	13	4	2	
浅井町	16		9	1	1	3	4				7	3	1	4	
北方町	18	3	10	1	3		5			1	5	2		3	
大和町	38		20	4		2	12		1	1	18	13	4	5	
今伊勢町	20		16	5	2	5	2		2		4	2	2	2	
奥町	20		16	2		5	9				4	3	1	1	
萩原町	34		17	4	3	1	3		6		17	14	2	3	
千秋町	16		9	1	1	2	4		1		7	7	1		
起	8		5	1	2	2					3	1		2	
小信中島	6		4	1	1	2					2	2			
三条	16		7	1	1	3	2				9	6	4	3	
大徳	15		11		2	3	5		1		4	1		3	
朝日	60		48	17	16	3	9		3		12	5		7	
開明	26		19	5	2	4	6		1	1	7	4	1	3	
木曽川町	34		19	3	7	2	2		4	1	15	14	3	1	

指定数量の倍数・類別危険物施設数

平成25年4月1日現在

区 分			合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所				
					小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所	セ ル フ 給 油 取 扱 所	一 般 取 扱 所	販 売 取 扱 所
許 可 施 設 数			487	3	308	61	57	43	106		35	6	176	125	33	50	1
倍 数 別	倍	5倍以下	167	1	138	27	10	25	47		27	2	28			27	1
		5倍を超え 10倍以下	110		91	17	18	18	34			4	19	5		14	
		10倍を超え 50倍以下	113	1	65	15	27		21		2		47	39		8	
		50倍を超え 100倍以下	15	1	11	2	1		2		6		3	2		1	
		100倍を超え 150倍以下	10		1				1				9	9			
		150倍を超え 200倍以下	19		1		1						18	18	2		
		200倍を超え 1,000倍以下	53		1				1				52	52	31		
	別	1,000を超え 5,000倍以下															
		5,000倍を超え 10,000倍以下															
		1,0000倍を超えるもの															
類 別	単	第 1 類	1		1	1											
		第 2 類															
		第 3 類															
	独	第 4 類	482	3	303	56	57	43	106		35	6	176	125	33	50	1
		第 5 類	2		2	2											
		第 6 類															
		混 在	2		2	2											

危険物施設の設置・変更許可等

平成24年度中

区 分		合 計	製 造 所	貯 蔵 所								取 扱 所				
				小 計	屋 内 貯 蔵 所	屋 外 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所	地 下 タ ン ク 貯 蔵 所	簡 易 タ ン ク 貯 蔵 所	移 動 タ ン ク 貯 蔵 所	屋 外 貯 蔵 所	小 計	給 油 取 扱 所		一 般 取 扱 所	販 売 取 扱 所
													セ ル フ 給 油 取 扱 所			
許 可	設 置	5		1				1				4	4	3		
	変 更	47		8	3	1		2		2		39	23	14	16	
仮 使 用 承 認		36		3	3							33	18	12	15	
完 成 検 査	設 置	3										3	3	2		
	変 更	43		9	4	1		2		2		34	21	12	13	
仮 貯 蔵 ・ 仮 取 扱 承 認		5														

タンク検査状況

平成24年度中

検 査 区 分	容 量	件 数	小 計	合 計
水 張 検 査	1万リットル以下のタンク	21	21	32
	1万リットルを超え、5万リットル以下のタンク			
	5万リットルを超え、10万リットル以下のタンク			
	10万リットルを超えるタンク			
水 圧 検 査	1万リットル以下のタンク	11	11	
	1万リットルを超え、5万リットル以下のタンク			
	5万リットルを超え、10万リットル以下のタンク			
	10万リットルを超えるタンク			

危険物施設届出等状況

平成24年度中

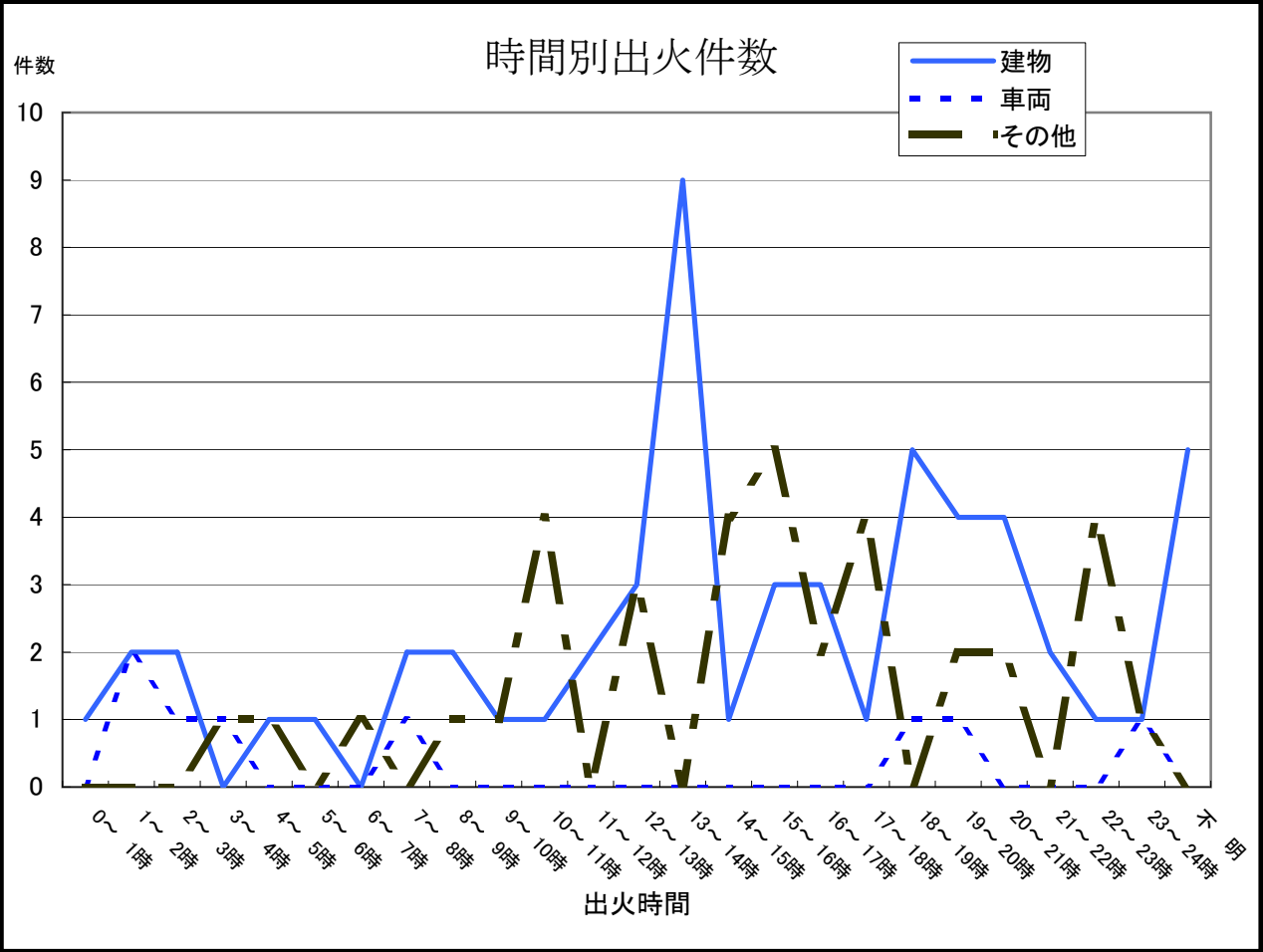
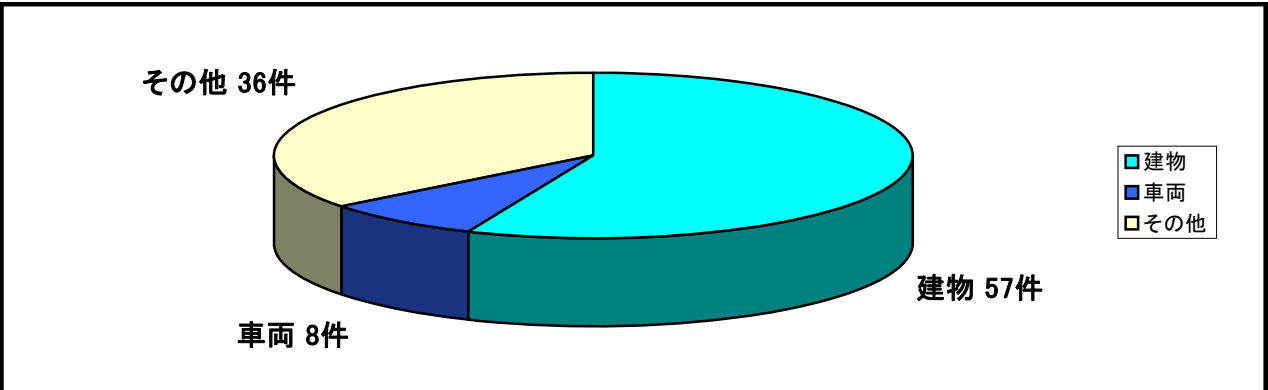
合 計	予 防 規 程 制 定 ・ 変 更 認 可 申 請	譲 渡 引 渡	品 名 ・ 数 量 ・ 倍 数 変 更 届	廃 止 届	変 更 届	事 故 発 生 届	休 止 ・ 再 開 届	許 可 書 等 再 交 付 申 請	設 置 ・ 変 更 取 り や め 届	設 置 ・ 変 更 許 可 申 請 取 下 書	保 安 監 督 者 選 任 ・ 解 任 届	資 料 提 出 書	火 気 使 用 届	軽 微 工 事 届	地 下 貯 蔵 タ ン ク 等 に 関 す る 計 画 届
268	13	2	5	30	49	8	1				39	80		40	1

火災

火災の概況

平成24年中

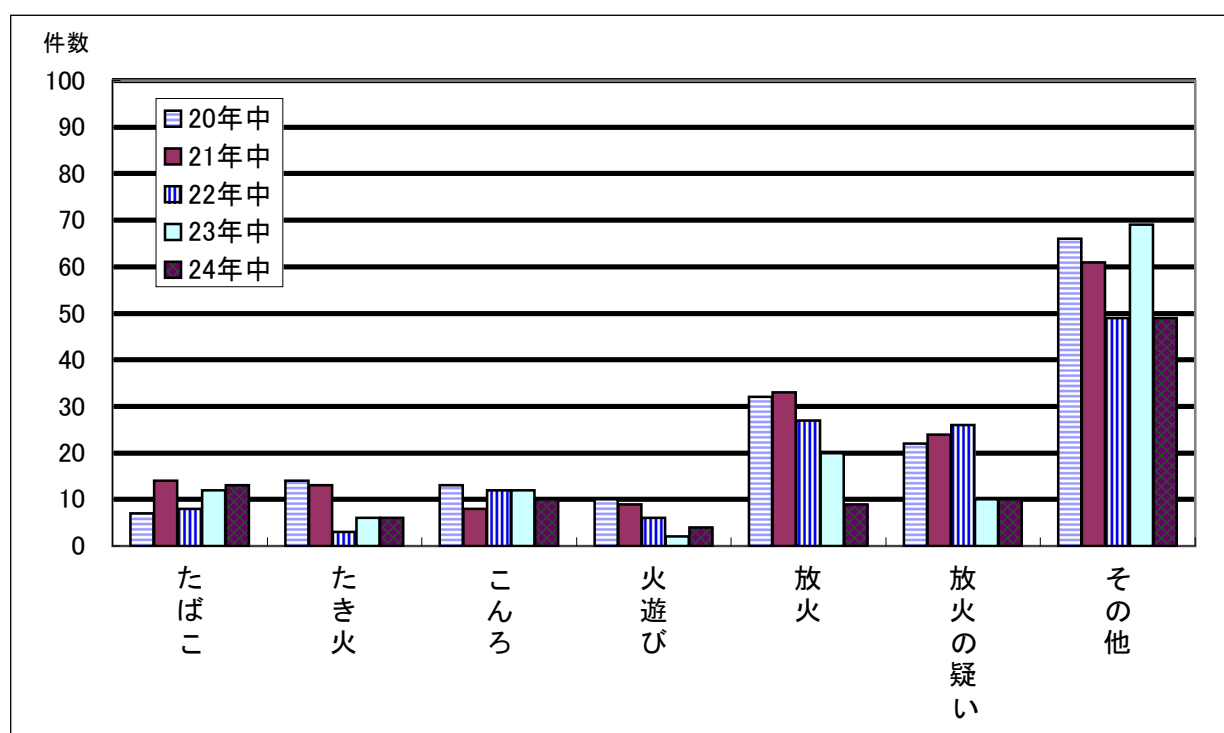
区分	火災 件数	火災種別			焼損棟数 (棟)	り災世帯 数 (世帯)	死者 (人)	負傷者 (人)	建物焼損 床面積 (㎡)	建物焼損 表面積 (㎡)	その他 (㎡)	損害額 (千円)
		建物	車両	その他								
合計	101	57	8	36	74	46	2	20	1,818	60	3,555	116,025



出火原因

(単位 件)

区 分	合 計	たばこ	たき火	こんろ	火遊び	放火	放火の疑い	その他
20年中	164	7	14	13	10	32	22	66
21年中	162	14	13	8	9	33	24	61
22年中	131	8	3	12	6	27	26	49
23年中	131	12	6	12	2	20	10	69
24年中	101	13	6	10	4	9	10	49



建物用途別・原因別件数

平成24年中

区 分	合 計	住 宅 火 災				店 舗	工 場・作 業場	飲 食 店	そ の 他
		計	一般住宅	共同住宅	併用住宅				
合 計	57	30	23	6	1	2	7	3	15
た ば こ	9	8	6	1	1				1
こ ん ろ	10	8	5	3				1	1
風呂かまど	1	1	1						
ストーブ	3	3	3						
電気機器	1						1		
電灯・電話等 の配線	3						1		2
配線器具	2						1		1
灯 火									
放 火	4	1	1			1			2
放火の疑い	4	1		1					3
そ の 他	8	1	1				4	2	1
不 明	12	7	6	1		1			4

月別等の火災件数

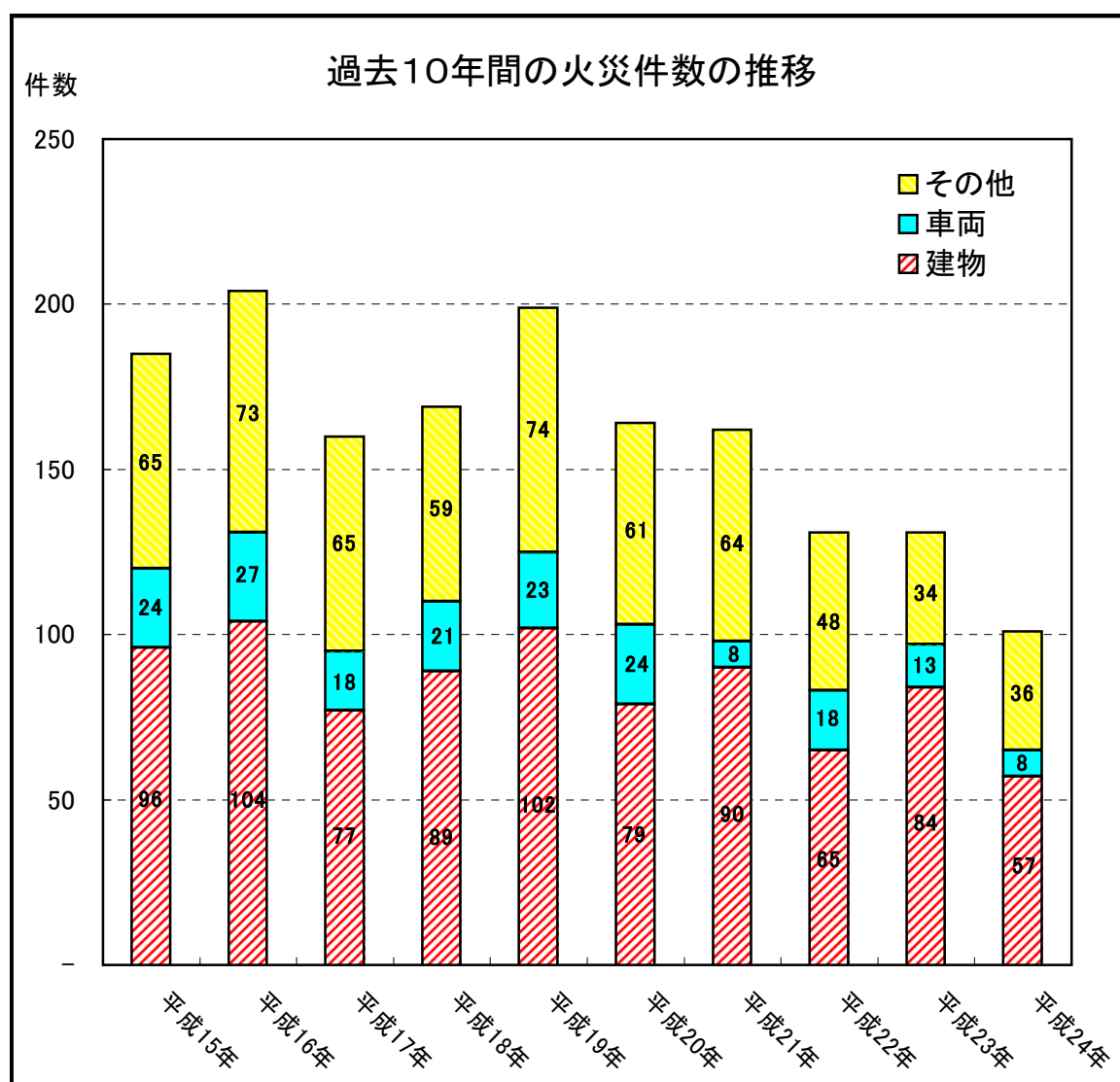
区 分	種 別 件 数					り 災 棟 数				り 災 世 帯			
	合 計	建 物		車 両	そ の 他	全 焼	半 焼	部 焼	ぼ や	全 損	半 損	小 損	り 災 人 員
		延 焼	不 延 焼										
合 計	101	10	47	8	36	11	7	30	26	9	4	33	108
宮 西	4	1	2		1	1		1	2	1			1
貴 船	2		1	1				1				1	4
神 山	1	1					1	1			1		2
大 志	1				1								
向 山	4	1	1	1	1	1		2		1		2	10
富 士	3		1		2				1			1	2
葉 栗	3		1		2			1				1	2
西 成	15	1	7	1	6	1	1	5	3		1	6	21
丹 陽 町	9		6	1	2	1	1	3	1		1	1	3
浅 井 町	3	1			2		1		1			1	1
北 方 町	3		2		1			1	1				
大 和 町	6	1	3	1	1		1		3	1			1
今 伊 勢 町	9	1	7		1		1	2	5		1	5	11
奥 町	4		3		1			1	2			2	3
萩 原 町	7	1	2	1	3	2		6	2	1		7	19
千 秋 町	3		2		1			1	1			2	5
起													
小 信 中 島	1		1						1				
三 条	2	1			1			2				1	3
大 徳	4		1		3	1				1			1
朝 日	9		4	1	4	2		1	1	1			2
開 明	2		1		1			1				1	3
木 曾 川 町	6	1	2	1	2	2	1	1	2	3		2	14
1 月	12	1	7		4	1	1	3	4	1	1	3	12
2 月	9		5		4			1	4			3	7
3 月	17	2	10		5	1	3	6	4	1	1	7	17
4 月	6	1	3	1	1	3			4	4		3	17
5 月	6		3	2	1	1		2				1	2
6 月	7	1	1	1	4	1	1	2			1		5
7 月	6	2	2		2	2		8	1	1		7	19
8 月	5		3		2			2	1			1	2
9 月	11		6	1	4			2	4			6	16
10月	9	1	4	1	3			3	3			2	7
11月	10		3	2	5	1	1		1		1		2
12月	3	2			1	1	1	1		2			2

平成24年中

死傷者		焼損面積(㎡)			損害額(千円)						火災一件 当たりの 損害額 (千円)
死	傷	床	表	そ	合	建	収	車	そ	爆	
者	者	面	面	の	計	物	物	両	他	発	
積	積	他									
2	20	1,818	60	3,555	116,025	77,794	35,324	2,584	301	22	1,149
	1	85	2		8,898	6,643	2,239	9	7		2,225
		42			5,958	5,729	220	9			2,979
		22			1,371	1,146	225				1,371
					1				1		1
1	2	117	2		9,402	6,061	3,231	110			2,351
				8	2		1		1		1
			2	344	98	28	70				33
	5	181	16	609	25,830	18,785	6,983	5	57		1,722
	1	78		7	8,973	8,558	359	40	16		997
		3		865	60	48	9		3		20
		6		20	17	2	1		14		6
		116		10	9,571	1,835	7,736				1,595
	2	109	2		5,230	2,551	2,657			22	581
		2			293	36	257				73
	4	366	21	260	13,583	10,997	2,470	111	5		1,940
	1	1	1	61	44	17	27				15
		6	7		74	74					37
		135		367	7,474	1,882	5,592				1,869
	2	325	2	480	12,010	7,385	2,262	2,300	63		1,334
	1		3		151	15	3		133		76
1	1	224	2	524	6,985	6,002	982		1		1,164
	2	221	3	1,612	15,581	7,261	8,298			22	
	3		2	805	98	28	70				
	3	267	14	391	22,486	17,631	4,852		3		
1	2	419	2		8,187	6,668	1,507	9	3		
		22		2	3,542	1,067	175	2,300			
		139	4	148	22,112	16,167	5,896	40	9		
	2	372	23		13,618	10,997	2,470	13	138		
	2	12		54	1,519	329	1,150		40		
1	3	7	3	162	1,585	1,132	280	98	75		
		48	7	186	6,138	5,805	223	110			
	2	110		195	3,816	2,231	1,560	5	20		
	1	201	2		17,343	8,478	8,843	9	13		

過去10年間の火災発生件数

区 分	火 災 件 数				焼損床面積 (㎡)	死傷者		損 害 額 (千 円)
	合計	建物	車両	その他		死者	傷者	
平成15年	185	96	24	65	6,091	1	14	442,326
平成16年	204	104	27	73	2,904	2	28	256,268
平成17年	160	77	18	65	4,258	7	9	284,098
平成18年	169	89	21	59	7,986	5	35	823,324
平成19年	199	102	23	74	7,103	9	19	496,587
平成20年	164	79	24	61	2,016	10	15	120,129
平成21年	162	90	8	64	3,945	5	27	166,070
平成22年	131	65	18	48	3,362	8	20	121,566
平成23年	131	84	13	34	2,616	7	15	162,609
平成24年	101	57	8	36	1,818	2	20	116,025



敬 防

消防車両の配置状況

消防本部・消防署

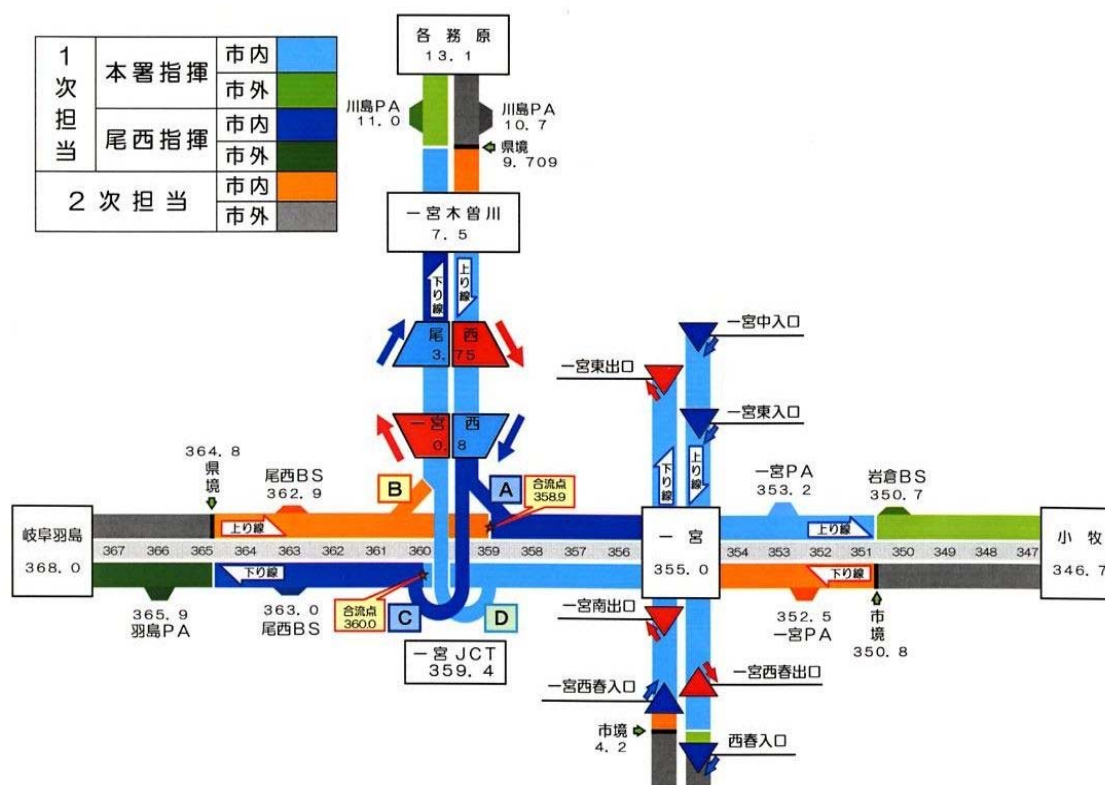
平成25年4月1日現在

区 分		車 両	
一宮消防署	本 部 ・ 本 署	司令車	2台
		高所作業車	1台
		指揮車	1台
		高規格救急自動車	2台
	西成消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	3台
		広報車	9台
	千秋消防出張所	はしご付消防自動車	1台
		搬送車	2台
	浅井消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	1台
		高規格救急自動車	1台
尾西消防署	八幡消防分署	水槽付消防ポンプ自動車	1台
		高規格救急自動車	1台
		広報車	1台
	大和消防出張所	救助工作車	1台
		化学消防ポンプ自動車	1台
	丹陽消防出張所	高規格救急自動車	2台
尾西消防署	尾西消防署	水槽付消防ポンプ自動車	1台
		高規格救急自動車	1台
		高規格救急自動車	1台
		広報車	3台
		化学消防ポンプ自動車	1台
		機材輸送車	1台
木曽川消防署	木曽川消防署	はしご付消防自動車	1台
		水槽付消防ポンプ自動車	2台
		高規格救急自動車	1台
葉栗消防出張所	葉栗消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	2台
		高規格救急自動車	1台
		高規格救急自動車	1台
北方消防出張所	北方消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	2台
		広報車	2台
		搬送車	1台
葉栗消防出張所	葉栗消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	1台
		高規格救急自動車	1台
		高規格救急自動車	1台
北方消防出張所	北方消防出張所	水槽付消防ポンプ自動車	1台
		高規格救急自動車	1台
		高規格救急自動車	1台

高速道路の火災

平成10年12月13日、東海北陸自動車道が一宮JCT～尾西ICの開通により名神高速道路と結ばれ、さらに平成17年2月11日名古屋高速道路16号線が開通しました。

これに伴い本市の第1次担当区域は、下図に示すとおり広範囲になりました。



<過去10年間の出動件数>

区 分	15年	16年	17年	18年	19年	20年	21年	22年	23年	24年
計	4(2)	8(2)	6(1)	7	8	5(1)	3(1)	2	2	(1)
車 両	4(2)	7(1)	6(1)	6	8	4(1)	3(1)	2	2	
その他		1(1)		1		1				(1)

()内は管外出動

平成17年2月以降、名古屋高速道路16号線を含む

災害種別の出動状況

平成24年中

区 分			出動件数(件)	出動車両数(台)	出動人員(人)
合 計(1)+(2)+(3)			3,333	4,115	15,132
小 計(1)			101	587	2,145
火 災	一 般 火 災	建 物 火 災	51	407	1,495
		高 層 火 災	3	33	121
		車 両 火 災	8	22	77
		そ の 他 の 火 災	36	122	440
	特 殊 火 災	地 下 火 災			
		特 殊 車 両 火 災			
		航 空 機 火 災			
	特 別 火 災	指 定 建 物 火 災	3	3	12
		危 険 物 施 設 火 災			
	高 速 自 動 車 道	車 両 火 災			
		車 両 以 外 の 火 災			
		そ の 他 の 火 災			
小 計(2)			134	207	738
警 戒	特 別 ガ ス 漏 れ				
	ガ ス 漏 れ		5	20	74
	怪 煙		16	32	120
	漏 油		88	103	357
	そ の 他		25	52	187
小 計(3)			3,098	3,321	12,249
焼 損 事 故			25	117	429
誤 報			16	92	335
虚 報			1	11	41
応 援 (火 災 ・ 警 戒)			3	4	12
救 急 支 援			3,053	3,097	11,432

消防活動用資器材の配置

平成25年4月1日現在

	区 分	合 計	配 置 場 所												
			本 署	西 成	千 秋	浅 井	分 署	大 和	丹 陽	尾 西	萩 原	今伊勢・奥	木 曽 川	北 方	葉 栗
一般救助器具	かぎ付はしご	9	2				1			4			2		
	三連はしご	23	3	1	1	1	2	1	1	3	2	2	4	1	1
	金属製折りたたみはしご 又はワイヤーはしご	5			1		1	1	1		1				
	空気式救助マット	3					1			1			1		
	救命索発射銃	2					1						1		
	サバイバースリング 又は救助用縛帯	38	3	1	2	2	9	1	1	7	2	2	6	1	1
	平担架	6	1				1			3			1		
	バスケット担架	3					1			1			1		
	滑車	48	9				20						19		
	送排風機	2					1						1		
	安全帯	43	16				9			15			3		
	緩降機	2								1			1		
	マンホール救助器具	3	1				1						1		
重量物排除器具	油圧ジャッキ	18	1	1	2	1	2	1	1	2	1	2	2	1	1
	油圧スプレッダー(大型含む)	6			1		1		1	1			1		1
	可搬ウインチ	10	2		1		2			3			2		
	油圧切断機(大型含む)	9			1		2		1	2			2		1
	マット型空気ジャッキ一式	3					1			1			1		
破壊・切断器具	エンジンカッター	14	1		1	1	2	1		2	1	1	2	1	1
	空気鋸	4					2			1			1		
	空気切断機	4					2						2		
	ガス溶断器	2								1			1		
	チェーンソー	4	1				1			1			1		
	鉄線鋏(カッター)	29	5	1	3	1	3	1	1	4	3	3	2	1	1
	万能斧	41	6	1	3	2	6	4	3	3	2	2	6	1	2
	携帯用コンクリート破壊器具	2					1						1		
	削岩機	5	2				1			1			1		
測定器	ハンマドリル	5	1				1			1			2		
	放射線測定器	8	1				2			1			3	1	
	可燃性ガス測定器	23	3	1	2	1	2	1	1	3	2	2	3	1	1
	有毒ガス測定器	4					1	1		1			1		
	ポケット線量計	32	5				11			3			8	5	

平成25年4月1日現在

	区 分	合 計	配 置 場 所												
			本 署	西 成	千 秋	浅 井	分 署	大 和	丹 陽	尾 西	萩 原	今伊勢・奥	木 曽 川	北 方	葉 栗
N B C 対 策	防 毒 マ ス ク	46	10		3		8	3	3	3	3	3	7		3
	化 学 防 護 服	15	5				5						5		
	陽 圧 式 化 学 防 護 服	11	3				5						3		
	放 射 線 保 護 服	6					3						3		
	除 染 シ ャ ワ ー	1	1												
大規模災害	エ ア ー テ ン ト	4	2							1			1		
	画 像 探 索 機	2					1						1		
	熱 画 像 直 視 装 置	2	1							1					
水 難 器 具	潜 水 器 具 一 式	10											10		
	救 命 胴 衣	279	40	12	16	12	25	16	16	38	16	16	36	12	24
	水 中 投 光 器	10											10		
	救 命 浮 環	37	6	1	3	1	3	2	2	5	3	2	6	1	2
	浮 標	3											3		
	救 命 ボ ー ト	33	4	2	2	2	3	2	2	3	2	2	4	2	3
	船 外 機	9	2							2			4		1
呼 吸 保 護 器 具	空 気 呼 吸 器	113	18	4	8	4	9	4	4	23	8	8	15	4	4
	酸 素 呼 吸 器	10					5						5		
	簡 易 呼 吸 器	5					2						3		
隊 員 保 護 器 具	防 塵 マ ス ク	115	15	5	10	5	10	5	5	15	10	10	15	5	5
	防 塵 メ ガ ネ	64	8	4	3	1	9	4	4	3	3	9	5	4	7
	耐 電 手 袋	20	3		1		5		1	4			5		1
	耐 電 衣	4					2						2		
	耐 電 ズ ボ ン	4					2						2		
	耐 電 長 靴	10	3				2			3			2		
	携 帯 警 報 器	79	11	3	7	3	9	3	4	11	7	6	9	3	3
	耐 熱 服	10						5		2			3		
そ の 他	投 光 器 一 式	26	4	1	1	1	5	1	1	3	2	2	3	1	1
	携 帯 投 光 器	95	20	2	6	3	14	6	4	15	4	4	11	2	4
	強力携帯型HIDサーチライト	23	4	1	2	1	2	1	1	4	2	2	1	1	1
	携 帯 無 線 機	39	7	1	3	1	3	2	2	7	3	3	4	1	2
	特定小電力トランシーバー	168	44	4	11	4	12	10	7	28	11	8	18	4	7
	応 急 処 置 用 セ ッ ト	30	4	1	2	1	2	3	2	3	2	2	5	1	2
	加 圧 排 煙 機	1					1								

月別庁外業務活動状況

平成24年中

業 務 種 別		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計		30,178	2,654	2,673	2,741	2,569	2,654	2,351	2,419	2,305	2,209	2,486	2,702	2,415
災害 出 動	火災出動	101	12	9	17	6	6	7	6	5	11	9	10	3
	救急出動	15,400	1,387	1,342	1,359	1,159	1,192	1,162	1,431	1,333	1,168	1,224	1,240	1,403
	救急支援	3,053	295	287	299	242	245	247	240	222	218	209	251	298
	救助出動	109	9	11	10	9	9	9	3	12	6	12	7	12
	警戒出動	134	10	8	8	9	13	14	10	19	9	12	11	11
	捜索活動													
	応援出動	3		1				1						1
	誤報等出動	17	3	1	3		2	1	2	1	1	1	1	1
焼 損 事 故		25	3	4	3	2	2	2	2	1	1	2		3
火 災 調 査		101	12	9	17	6	6	7	6	5	11	9	10	3
演 習 ・ 訓 練	署 所 訓 練	6,221	404	527	470	699	590	518	531	532	524	505	505	416
	全 署 訓 練	14	2	2	1		1	1	1	2	1		2	1
	合 同 訓 練	7		1			2			1		1	2	
広 報 ・ 指 導	消火器取扱 訓	59		2	8	2	3	9	2	1	5	11	11	5
	予 防 広 報	414	2		244	11	54					7	88	8
	そ の 他	20	1				3	2	3	3		3	4	1
特 別 警 戒	警 戒 巡 回	169	44	36	6	22	11	4			3	25	18	
	行催事警戒	21	1		2	16			2					
警 防 調 査	消 防 水 利 調 査	652	67	62	30	44	94	67	48	41	29	60	87	23
	防 火 井 戸 性 能 試 験	204	1		37	79	82	4					1	
	空地等調査	312	100	28	27		3		1		3	58	62	30
	広 聴 調 査	318	28	24	20	29	25	16	21	27	31	33	30	34
	対象物調査	37	3	2	4	2	5	8		2	2	3	2	4
	そ の 他	99	6	1	4	6	10	19	9	10	25	5	2	2
	予 防 査 察	772	160	210	79	3	7	9	12	10	66	99	63	54
そ の 他	街頭消火器 点 検	1,038	77	70	44	111	144	55	22	40	38	145	235	57
	消 防 防 災 施 設 点 検	278	15	12	16	32	16	29	17	19	30	31	34	27
	救命講習・ 救急法指導	237	7	7	18	16	28	75	30	12	10	9	13	12
	消防団訓練 指 導	291	3	15	13	59	94	75	16	1	2	8	1	4
	そ の 他	72	2	2	2	5	7	10	4	6	15	5	12	2

消防水利の現況

平成25年4月1日現在

区 分	合 計	公 設					私 設					そ の 他			
		小 計	消 火 栓	防 火 井 戸	防 火 水 槽 40 100 m ³ 未 満	100 m ³ 以 上	小 計	消 火 栓	防 火 井 戸	防 火 水 槽 40 100 m ³ 未 満	100 m ³ 以 上	小 計	プ ール	貯 水 池	そ の 他
合 計	5,097	4,962	3,978	607	356	21	47		7	30	10	88	82	3	3
	3,650	3,610	3,001	232	356	21	40			30	10				
宮 西	154	148	132	5	8	3	2		1	1		4	4		
	123	122	111		8	3	1			1					
貴 船	132	130	127	1	1	1	1			1		1	1		
	117	116	113	1	1	1	1			1					
神 山	193	187	167	11	7	2	3		1	2		3	3		
	175	173	155	9	7	2	2			2					
大 志	98	97	88	2	4	3						1	1		
	94	94	87		4	3									
向 山	102	99	89	7	3							3	3		
	80	80	71	6	3										
富 士	152	149	138	6	4	1	1		1			2	2		
	132	132	127		4	1									
葉 栗	277	271	215	37	19		1			1		5	5		
	221	220	174	27	19		1			1					
西 成	489	478	375	54	48	1	1			1		10	10		
	389	388	302	37	48	1	1			1					
丹 陽 町	372	366	331	26	9		1			1		5	4	1	
	261	260	238	13	9		1			1					
浅 井 町	267	262	197	37	27	1	1			1		4	4		
	215	214	161	25	27	1	1			1					
北 方 町	149	147	110	8	29							2	2		
	119	119	90		29										
大 和 町	452	437	347	51	37	2	8		1	6	1	7	7		
	322	315	256	20	37	2	7			6	1				
今伊勢町	190	177	145	20	12		7			4	3	6	5	1	
	136	129	106	11	12		7			4	3				
奥 町	139	131	107	7	16	1	3			3		5	2		3
	65	62	45		16	1	3			3					
萩 原 町	340	333	261	56	15	1	2		1		1	5	4	1	
	237	236	200	20	15	1	1				1				
千 秋 町	302	293	237	31	25		2		2			7	7		
	235	235	188	22	25										
起	58	56	40	13	2	1	1				1	1	1		
	35	34	29	2	2	1	1				1				
小信中島	130	128	91	34	2	1						2	2		
	57	57	54		2	1									
三 条	183	179	126	46	4	3	2				2	2	2		
	95	93	82	4	4	3	2				2				
大 徳	127	124	95	26	3		1				1	2	2		
	46	45	42		3		1				1				
朝 日	323	319	230	84	5							4	4		
	108	108	94	9	5										
開 明	118	114	93	19	2		1			1		3	3		
	81	80	69	9	2		1			1					
木曽川町	350	337	237	26	74		9			8	1	4	4		
	307	298	207	17	74		9			8	1				

(備考) 下段は消防水利基準に該当するもの

応援協力計画

大規模な災害または特殊な災害が発生し、本市の消防力だけでは対処不可能な場合には関係協力機関に応援協力を要請し、消防隊の効率的な運用により的確な災害活動を行い、被害を最小限に防止するため一宮市消防本部は、様々な応援協定等を締結しています。

平成25年4月1日現在

応援協定等	
1	大規模災害消防応援実施計画
2	愛知県内広域消防相互応援協定
3	愛知県消防広域応援基本計画
4	愛知県消防活動等援助要綱
5	愛知県緊急消防援助隊受援計画
6	愛知県下高速道路における消防相互応援協定
7	高速道路における消防相互応援協定(名神)
8	高速道路における消防相互応援協定(東海北陸)
9	愛知県防災ヘリコプター支援協定
10	愛知県防災ヘリコプター緊急運航要領
11	ドクターヘリ運航要領
12	尾張西北部地区消防相互応援協定
13	木曽川流域消防相互応援協定
14	大規模特殊災害時における広域航空消防応援実施要綱
15	消防相互応援協定(岐阜県各務原市)
16	航空事故に伴う災害発生時の連絡調整に関する協定
17	航空事故及び航空事故に伴う災害が発生した場合の連絡調整に関する協定
18	災害活動の協力に関する協定
19	都市ガス災害対策に関する業務協約
20	LPガス災害対策に関する業務協約

緊急消防援助隊の概要

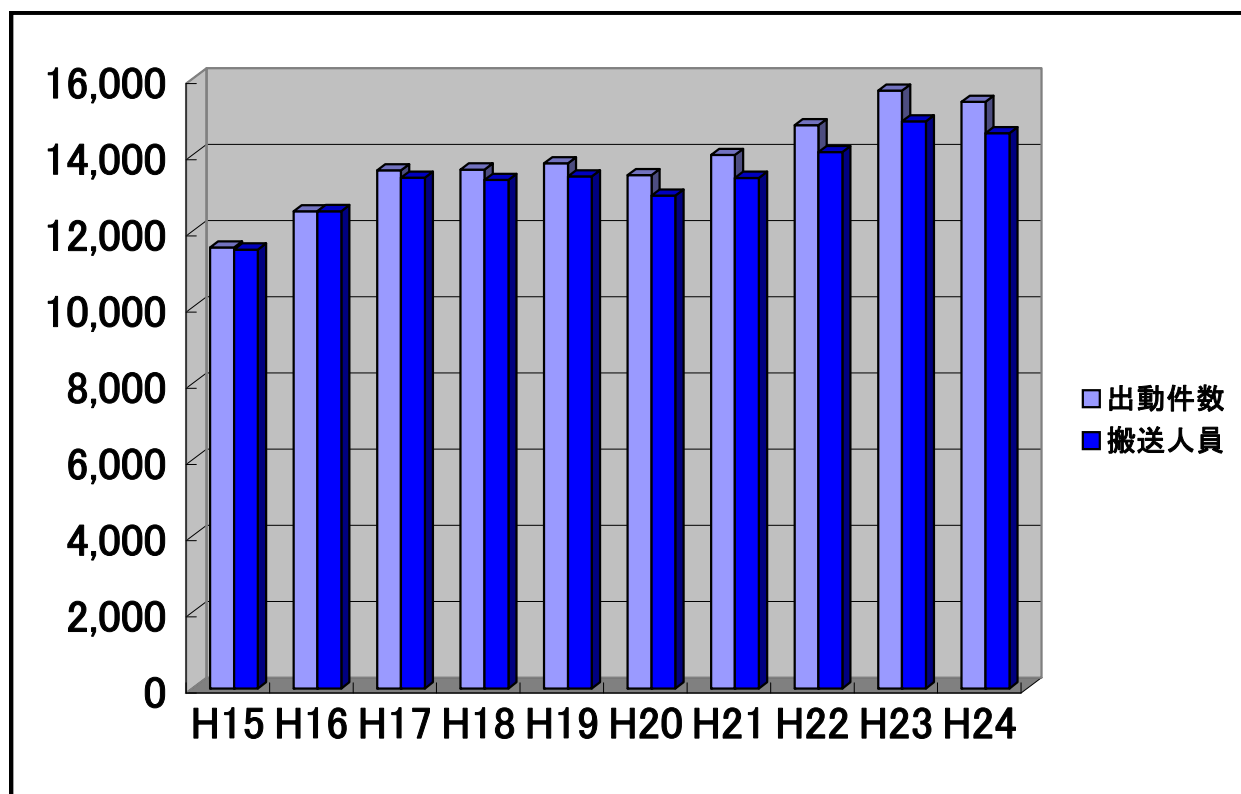
緊急消防援助隊は、平成7年1月17日の阪神・淡路大震災の教訓を踏まえ、国内で発生した地震等の大規模災害時における人命救助活動等をより効果的かつ迅速に実施し得よう、全国の消防機関相互による援助体制を構築するため全国の消防本部の協力を得て平成7年6月に創設されたものであり、一宮市消防本部は、消火部隊3隊、救助部隊1隊、救急部隊2隊、後方支援部隊1隊が登録されています。

平成23年3月11日の東日本大震災では、東北地方太平洋沖地震の被災地である宮城県へ消火部隊、救助部隊、後方支援部隊として、延べ29隊103名を派遣しました。

救 急

救 助

過去10年間の救急活動状況



(上段) 出動件数 / (下段) 搬送人員												
区分	合計	火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他
H15	11,573	16	1	7	2,085	116	88	1,322	104	122	6,936	776
	11,521	9	1	2	2,486	116	93	1,277	105	87	6,702	643
H16	12,528	19	2	10	2,193	104	76	1,459	110	152	7,611	792
	12,529	22		2	2,672	103	79	1,426	105	127	7,337	656
H17	13,600	13		3	2,051	153	106	1,572	100	144	8,453	1,005
	13,407	9		1	2,418	151	112	1,524	97	122	8,136	837
H18	13,622	31		5	1,957	151	108	1,542	107	170	8,564	987
	13,346	35		1	2,279	150	117	1,496	101	143	8,222	802
H19	13,784	31		5	1,948	138	86	1,613	88	160	8,733	982
	13,444	17		1	2,278	138	89	1,567	76	118	8,379	781
H20	13,478	100	6	5	1,792	146	96	1,529	85	159	8,427	1,133
	12,935	12	1	1	2,012	146	104	1,490	79	119	8,071	900
H21	14,007	101		4	1,707	129	80	1,622	86	181	8,912	1,185
	13,403	24		1	1,891	128	83	1,589	80	149	8,547	911
H22	14,786	88		12	1,894	146	104	1,751	72	171	9,430	1,118
	14,078	14		1	2,011	146	106	1,698	62	132	9,061	847
H23	15,692	94	2	5	1,846	168	123	1,829	73	169	10,252	1,131
	14,887	15			1,955	167	128	1,773	67	126	9,781	875
H24	15,400	67		11	1,763	156	140	1,807	76	125	10,189	1,066
	14,574	17		2	1,846	155	140	1,740	64	92	9,713	805

曜日・月別救急出動件数

平成24年中

事故種別 区 分		火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他				合 計
												転 院 搬 送	医 師 搬 送	資 機 材 等 輸 送	そ の 他	
曜 日 別	月	10		4	277	34	6	285	13	21	1,577	132	1	11	19	2,390
	火	15		2	225	22	13	246	11	17	1,401	119	1	12	20	2,104
	水	7		1	235	21	9	245	15	17	1,408	125	1	10	30	2,124
	木	9		1	290	33	13	247	8	15	1,451	126		20	35	2,248
	金	6		1	282	17	13	235	4	27	1,407	129		8	25	2,154
	土	12		2	239	20	27	267	10	18	1,464	104	1	5	22	2,191
	日	8			215	9	59	282	15	10	1,481	63		14	33	2,189
合 計		67		11	1,763	156	140	1,807	76	125	10,189	798	4	80	184	15,400
月 別	1月	9			124	11	5	165	2	5	995	59	1	2	9	1,387
	2月	6		1	121	12	7	155	10	12	926	67	1	6	18	1,342
	3月	11			154	7	9	148	5	20	899	75		5	26	1,359
	4月	3		2	124	13	11	131	11	10	775	56		6	17	1,159
	5月	3		1	147	11	14	146	9	11	745	80		7	18	1,192
	6月	5		1	133	10	14	149	6	17	737	70		7	13	1,162
	7月	7		5	142	21	27	140	9	10	976	69	1	5	19	1,431
	8月	6			163	16	9	127	8	7	903	63		9	22	1,333
	9月	7		1	155	10	13	151	8	12	740	51		8	12	1,168
	10月	2			153	18	9	151	4	7	783	72	1	12	12	1,224
	11月	3			162	17	13	168	2	9	779	70		8	9	1,240
	12月	5			185	10	9	176	2	5	931	66		5	9	1,403

曜日・月別救急搬送人員

平成24年中

事故種別 区分		火災	自然災害	水難	交通事故	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	合計
曜日別	月	2		2	284	34	6	276	12	14	1,502	134	2,266
	火	6			227	20	13	236	10	13	1,336	120	1,981
	水				244	21	9	240	10	14	1,348	126	2,012
	木	3			315	33	13	238	6	10	1,380	125	2,123
	金	2			298	17	14	224	4	20	1,349	132	2,060
	土	1			244	20	27	253	10	13	1,392	104	2,064
	日	3			234	10	58	273	12	8	1,406	64	2,068
合計		17		2	1,846	155	140	1,740	64	92	9,713	805	14,574
月別	1月	1			127	10	6	163	1	5	950	59	1,322
	2月	3			126	12	7	151	9	12	887	70	1,277
	3月	3			161	7	9	145	5	12	847	77	1,266
	4月	1			132	12	11	125	8	8	729	56	1,082
	5月				158	11	14	137	9	7	723	80	1,139
	6月				143	10	14	143	6	11	705	69	1,101
	7月	1		2	146	21	27	135	6	6	931	69	1,344
	8月	2			168	16	9	121	8	7	862	65	1,258
	9月	3			157	11	13	145	6	10	714	50	1,109
	10月				162	18	9	146	4	5	752	72	1,168
	11月	2			173	17	12	162		5	735	70	1,176
	12月	1			193	10	9	167	2	4	878	68	1,332

地区別救急出動件数

平成24年中

地区		合 計	宮西	貴船	神山	大志	向山	富士	葉栗	西成	丹陽町	浅井町	北方町	大和町	今伊勢町	奥町	萩原町	千秋町	尾西	木曾川町	管外
事故種別																					
合 計		15,400	633	538	790	326	353	551	649	1,327	1,000	914	330	1,716	868	426	740	708	2,282	1,165	84
火 災		67	3	1	1	2	3			8	8	2	2	5	5	3	7	1	11	5	
自 然 災 害																					
水 難		11											6						5		
交 通 事 故		1,763	81	69	72	36	41	86	66	157	135	66	27	227	76	38	82	92	261	139	12
労 働 災 害		156		1	5	3	5	12	9	14	14	6	2	18	6	2	14	8	24	12	1
運 動 競 技		140	11	3	3	1	7	18	29	9	5	7	2	7	4	3		15	11	5	
一 般 負 傷		1,807	78	67	114	38	39	55	70	150	111	83	45	201	110	59	96	74	257	158	2
加 害		76	5	1	4	3	3	4	4	3	5	4	1	9	1	2	5	4	12	6	
自 損 行 為		125	3	6	5	1	9	2	5	12	19	4	1	13	4	5	8	13	8	7	
急 病		10,189	304	327	545	225	228	364	456	892	684	713	238	1,161	600	293	497	411	1,476	758	17
その他	転院送	798	58	58	19	12	15	4	6	71	15	24	2	50	47	19	10	89	196	52	51
	医搬送	4				1								1						2	
	資機材輸送	80	80																		
	その他	184	10	5	22	4	3	6	4	11	4	5	4	24	15	2	21	1	21	21	1

地区別救急搬送人員

平成24年中

地区		合 計	宮西	貴船	神山	大志	向山	富士	葉栗	西成	丹陽町	浅井町	北方町	大和町	今伊勢町	奥町	萩原町	千秋町	尾西	木曾川町	管外
事故種別																					
合 計		14,574	536	518	728	297	335	537	606	1,269	946	869	306	1,627	817	405	693	684	2,218	1,094	89
火 災		17	1	1			2			5	1				1		2	1	3		
自 然 災 害																					
水 難		2											2								
交 通 事 故		1,846	92	70	71	33	41	93	64	164	141	63	26	250	75	38	88	94	285	140	18
労 働 災 害		155		1	5	3	5	12	9	14	13	6	2	18	6	2	14	8	25	11	1
運 動 競 技		140	11	3	3	1	7	19	28	9	5	7	2	7	4	3		15	11	5	
一 般 負 傷		1,740	74	67	110	35	37	53	68	146	104	81	42	191	107	56	95	72	254	146	2
加 害		64	5	1	4	2	4	4	4	3	4	2	1	6	1	2	3	2	11	5	
自 損 行 為		92	2	4	4	1	7	2	3	9	17	3	1	9	4	5	4	8	4	5	
急 病		9,713	293	313	511	210	217	350	424	848	646	683	228	1,096	572	279	477	396	1,427	727	16
そ の 他		805	58	58	20	12	15	4	6	71	15	24	2	50	47	20	10	88	198	55	52

現場到着所要時間別救急出動件数

平成24年中

現場到着 所要時間 事故種別	3 分 未 満	3 分 以 上 5 分 未 満	5 分 以 上 10 分 未 満	10 分 以 上 20 分 未 満	20 分 以 上	合 計	現場到着 最短所要時間 (分)	現場到着 最長所要時間 (分)	現場到着 平均所要時間 (分)
	269	2,555	11,158	1,406	12	15,400			7.0
急 病	118	1,625	7,534	911	1	10,189	0	24	7.0
交 通 事 故	19	292	1,211	235	6	1,763	0	37	7.3
一 般 負 傷	25	313	1,332	137		1,807	0	18	6.9
そ の 他	107	325	1,081	123	5	1,641	0	21	6.3

収容所要時間別救急搬送人員

平成24年中

収 容 所要時間 事故種別	10 分 未 満		10 分 以 上 20 分 未 満		20 分 以 上 30 分 未 満		30 分 以 上 60 分 未 満		60 分 以 上 120 分 未 満		120 分 以 上		合 計	収 容 最 短 所 要 時 間 (分)	収 容 最 長 所 要 時 間 (分)	収 容 平 均 所 要 時 間 (分)
	うち 管 外		うち 管 外		うち 管 外		うち 管 外		うち 管 外		うち 管 外					
合 計	1		1,081	23	8,217	413	5,171	707	97	59	7	5	14,574			28.3
急 病			690	15	5,597	250	3,374	395	49	30	3	3	9,713	10	221	28.2
交 通 事 故			121	4	962	54	742	99	21	8			1,846	10	84	29.2
一 般 負 傷			122	2	947	68	663	88	8	3			1,740	12	80	28.3
そ の 他	1		148	2	711	41	392	125	19	18	4	2	1,275	9	132	28.2

年齢区分・傷病程度別救急搬送人員

平成24年中

事故種別 区 分		合 計	火 災	自然 災害	水 難	交通 事故	労働 災害	運動 競技	一般 負傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他
合 計	合 計	14,574	17		2	1,846	155	140	1,740	64	92	9,713	805
	死 亡	291			1	10	2		24		11	242	1
	重 症	1,305	4			52	14		78	1	17	949	190
	中等症	5,403	3		1	335	63	33	552	15	33	3,839	529
	軽 症	7,568	10			1,449	76	107	1,086	48	31	4,676	85
	その他	7										7	
新 生 児	小 計	97							2			4	91
	死 亡												
	重 症	13											13
	中等症	72										1	71
	軽 症	12							2			3	7
	その他												
乳 幼 児	小 計	759				63		1	184			484	27
	死 亡	2										2	
	重 症	10				1			1			4	4
	中等症	172				6		1	26			122	17
	軽 症	575				56			157			356	6
	その他												
少 年	小 計	630			2	214	1	83	76	4		238	12
	死 亡	2			1							1	
	重 症	7				3						2	2
	中等症	151			1	56		18	12	1		56	7
	軽 症	470				155	1	65	64	3		179	3
	その他												
成 人	小 計	5,101	11			1,137	123	54	356	53	83	3,067	217
	死 亡	42				6			1		9	26	
	重 症	321	2			26	8		9	1	15	216	44
	中等症	1,515	2			176	51	13	89	12	30	1,000	142
	軽 症	3,222	7			929	64	41	257	40	29	1,824	31
	その他	1										1	
高 齢 者	小 計	7,987	6			432	31	2	1,122	7	9	5,920	458
	死 亡	245				4	2		23		2	213	1
	重 症	954	2			22	6		68		2	727	127
	中等症	3,493	1			97	12	1	425	2	3	2,660	292
	軽 症	3,289	3			309	11	1	606	5	2	2,314	38
	その他	6										6	

救急高度化の推移

区 分	平 成 20 年	平 成 21 年	平 成 22 年	平 成 23 年	平 成 24 年
一 宮 市 人 口	383,308	384,706	385,772	386,132	386,390
救 急 出 動 件 数	13,478	14,007	14,786	15,692	15,400
人 口 1 万 人 当 た り の 出 動 件 数	352	364	383	406	399
高 規 格 救 急 車 運 用 台 数	10	10	10	10	10
救 急 救 命 士 数	64	69	72	76	80
気 管 挿 管 救 命 士 数	6	8	10	11	12
薬 剤 投 与 救 命 士 数	23	31	39	45	52
救 急 搬 送 人 員 (A)	12,935	13,403	14,078	14,887	14,574
心 肺 停 止 傷 病 者 搬 送 人 員 (B)	375	358	356	388	368
〔 救急隊により心肺機能停止の時点が 目撃された心肺停止傷病者搬送人員 〕 (C)	(24)	(24)	(29)	(19)	(29)
バ イ ス タ ン ダ ー C P R 件 数 (D)	187	202	198	247	238
心 肺 停 止 傷 病 者 搬 送 率 % (B / A)	2.9	2.7	2.5	2.6	2.5
バ イ ス タ ン ダ ー C P R 実 施 率 % (D / B)	49.9	56.4	55.6	63.7	64.7
〔 救急隊により心肺機能停止の時点が目撃された 心肺停止傷病者を除くバイスタンダーCPR実施率% 〕 (D / (B - C))	(53.3)	(60.5)	(60.6)	(66.9)	(70.2)

一 宮 市 人 口 : 各年の4月1日現在

気 管 挿 管 救 命 士 : 医師の具体的指示下において気管挿管の処置を行うことができる救命士

薬 剤 投 与 救 命 士 : 医師の具体的指示下において薬剤投与の処置を行うことができる救命士

バ イ ス タ ン ダ ー C P R : 居合わせた人による心肺蘇生法等の一次救命処置
(胸骨圧迫、人工呼吸などが実施されていたもの)

救急隊員の行った応急処置等件数

区 分		応 急 処 置		止 血	固 定	人 工 呼 吸	心 肺 蘇 生	酸 素 吸 入	気 道 確 保				
		対 象 人 数	件 数 合 計						計	※1	※2	※3	※4
合 計	合 計	14,498	67,271	224	2,336	146	366	4,073	810	54	52	218	3
	死 亡	291	1,551	1	15	14	281	289	286	18	30	166	1
	重 症	1,297	7,048	6	106	84	84	946	290	29	21	51	2
	中等症	5,363	25,401	60	658	42	1	1,892	186	5	1	1	
	軽 症	7,540	33,239	157	1,557	5		944	47	2			
	その他	7	32			1		2	1				
急 病	小 計	9,701	44,836	59	195	120	296	3,019	683	48	27	185	2
	死 亡	242	1,294	1	1	14	233	240	237	15	19	145	
	重 症	947	5,261		12	64	63	724	236	26	7	39	2
	中等症	3,832	18,249	12	73	36		1,431	168	5	1	1	
	軽 症	4,673	20,000	46	109	5		622	41	2			
	その他	7	32			1		2	1				
交 通 事 故	小 計	1,836	9,270	30	1,353	1	9	429	17		2	1	
	死 亡	10	59		8		9	10	10		2	1	
	重 症	52	355	4	50	1		48	7				
	中等症	334	1,922	10	285			149					
	軽 症	1,440	6,934	16	1,010			222					
	その他												
一 般 負 傷	小 計	1,729	7,937	111	605	16	43	208	69	4	22	25	1
	死 亡	24	118				24	24	24	2	9	14	1
	重 症	78	444		22	13	19	43	29	2	13	11	
	中等症	552	2,583	29	240	3		87	11				
	軽 症	1,075	4,792	82	343			54	5				
	その他												
そ の 他	小 計	1,232	5,228	24	183	9	18	417	41	2	1	7	
	死 亡	15	80		6		15	15	15	1		6	
	重 症	220	988	2	22	6	2	131	18	1	1	1	
	中等症	645	2,647	9	60	3	1	225	7				
	軽 症	352	1,513	13	95			46	1				
	その他												

※1 経鼻エアウェイを使用しての気道確保

※2 喉頭鏡・鉗子等による異物除去

※3 救急救命士法に基づき重度傷病者に対して行う救急救命処置のうち、
ラリングアルマスク等を使用しての気道確保

※4 気管挿管による気道確保

平成24年中

区 分		保 温	被 覆	在 宅 療 法	除 細 動	静 脈 路 確 保	そ の 他	血 圧 測 定	心 音 呼 吸 音	血 中 酸 素 飽 和 度	心 電 図	薬 剤 投 与
合 計	合 計	121	1,010	157	30	90	13,663	13,816	4,395	14,109	11,879	46
	死 亡		1	1	9	52	222	19	32	24	282	23
	重 症	13	33	31	20	37	1,180	1,222	515	1,242	1,216	23
	中等症	50	230	80	1	1	5,101	5,246	1,824	5,346	4,683	
	軽 症	58	746	45			7,153	7,322	2,024	7,490	5,691	
	その他						7	7		7	7	
急 病	小 計	62	70	142	26	80	9,433	9,278	3,167	9,404	8,762	40
	死 亡			1	8	52	185	17	24	20	238	23
	重 症	6	8	28	18	27	906	905	412	906	929	17
	中等症	28	30	72		1	3,760	3,793	1,438	3,822	3,585	
	軽 症	28	32	41			4,575	4,556	1,293	4,649	4,003	
	その他						7	7		7	7	
交 通 事 故	小 計	5	329				1,619	1,790	751	1,820	1,117	
	死 亡						9	1	2	1	9	
	重 症		10				44	52	37	52	50	
	中等症	3	73				304	331	185	332	250	
	軽 症	2	246				1,262	1,406	527	1,435	808	
	その他											
一 般 負 傷	小 計	14	482	13	3	9	1,601	1,632	282	1,676	1,167	6
	死 亡				1		18	1	4	1	21	
	重 症		3	1	2	9	69	68	25	68	67	6
	中等症	4	90	8			515	546	92	550	408	
	軽 症	10	389	4			999	1,017	161	1,057	671	
	その他											
そ の 他	小 計	40	129	2	1	1	1,010	1,116	195	1,209	833	
	死 亡		1				10		2	2	14	
	重 症	7	12	2		1	161	197	41	216	170	
	中等症	15	37		1		522	576	109	642	440	
	軽 症	18	79				317	343	43	349	209	
	その他											

高速道路の救急活動状況

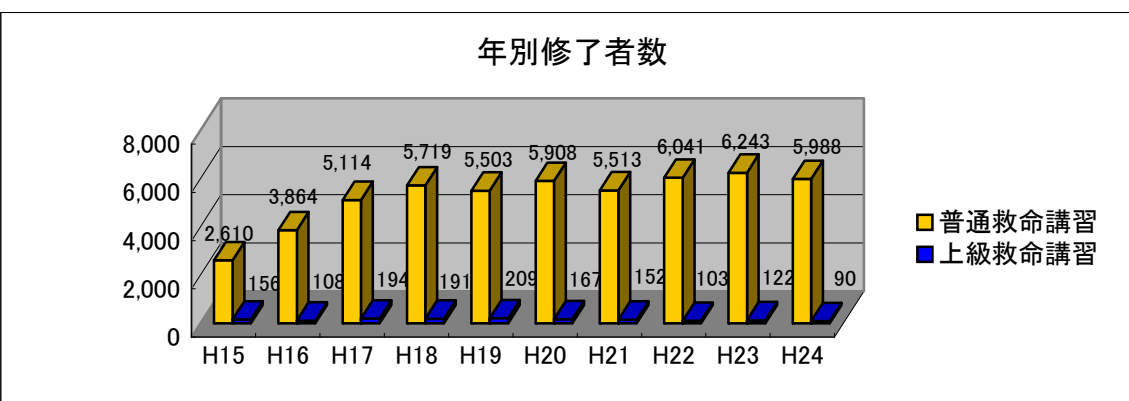
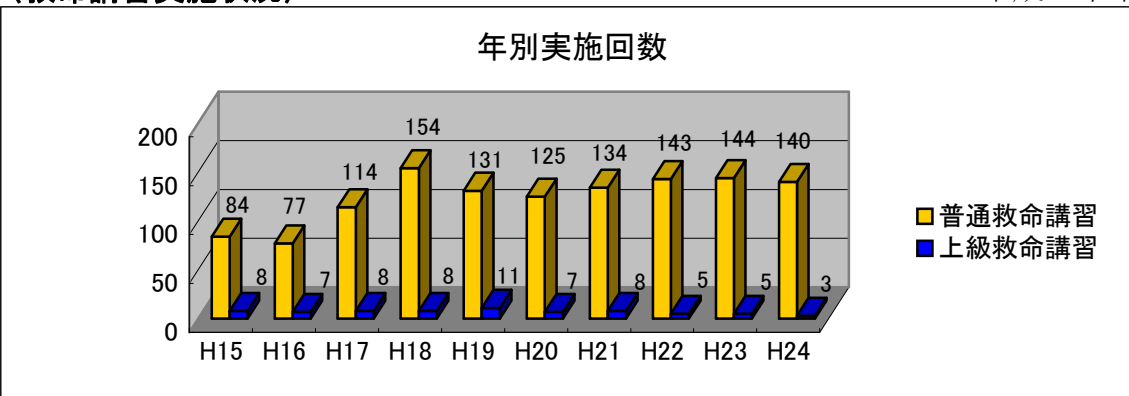
平成24年中

区 分		合計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
出 動 件 数	合 計	85	5	3	8	3	8	7	6	15	8	6	10	6
	交通事故	64	5	3	5	2	8	6	3	13	6	2	8	3
	急 病	17			1	1		1	3	2	2	4	1	2
	そ の 他	4			2								1	1
	市 内	68	5	3	7	1	8	6	5	14	5	4	4	6
	市 外	4				1					3			
	県 外	13			1	1		1	1	1		2	6	
	不 搬 送	7							1			1	2	3
	合 計	102	7	3	10	3	11	12	7	16	9	5	16	3
	交通事故	84	7	3	7	2	11	11	4	14	7	2	14	2
搬 送 人 員	急 病	15			1	1		1	3	2	2	3	1	1
	一般負傷	2			1								1	
	そ の 他	1			1									
	性 男	67	4	1	8	3	7	6	4	13	7	4	7	3
	性 女	35	3	2	2		4	6	3	3	2	1	9	
	死 亡	1												1
	重 症	3			1	1								1
	中 等 症	21	2			1	4	2	1	3	4	2	2	
	軽 症	77	5	3	9	1	7	10	6	13	5	3	14	1
	そ の 他													

応急手当等の普及活動状況

〈救命講習実施状況〉

平成24年中



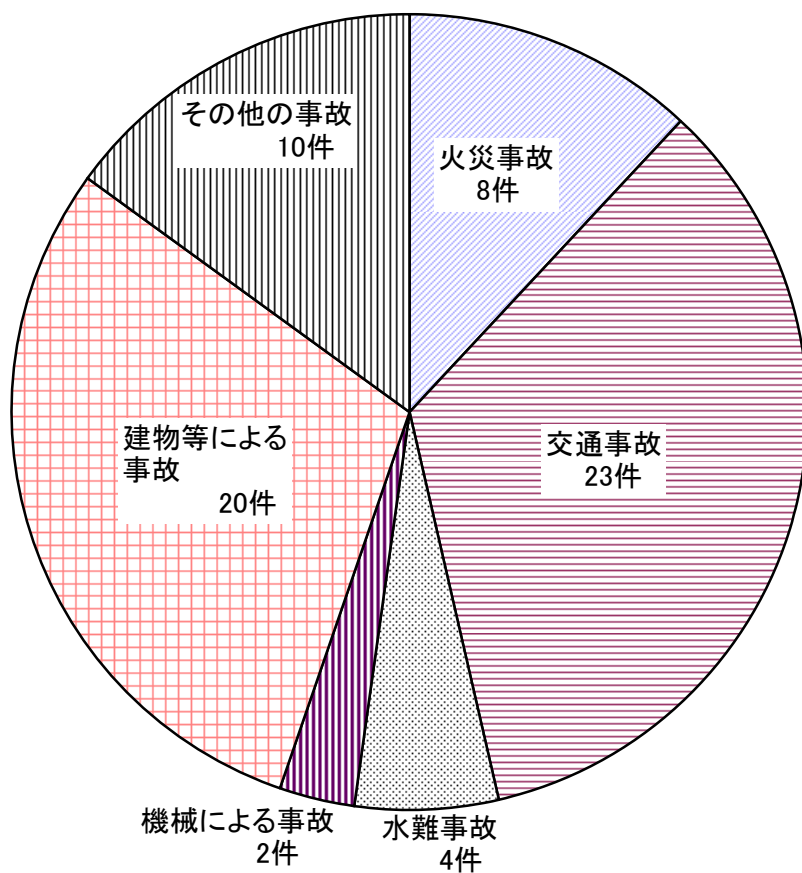
〈一般救急講習実施状況〉

区	分	合 計	学 校	保 育 園	防 災 会	各種団体	事 業 所	そ の 他
平成15年	実施回数	106	34	2	2	29	39	
	参加人員	6,553	2,212	60	660	1,926	1,695	
平成16年	実施回数	103	44	5	1	35	18	
	参加人員	5,079	2,113	156	200	1,822	788	
平成17年	実施回数	137	72	6	3	32	24	
	参加人員	6,900	3,837	109	457	1,693	804	
平成18年	実施回数	182	77	1	21	45	38	
	参加人員	8,573	4,306	20	1,000	2,114	1,133	
平成19年	実施回数	155	71	5	20	29	25	5
	参加人員	6,188	3,275	108	782	1,229	663	131
平成20年	実施回数	186	75	4	6	53	33	15
	参加人員	7,729	3,244	46	1,428	1,953	725	333
平成21年	実施回数	225	62	6	14	92	37	14
	参加人員	8,095	2,611	112	544	3,641	940	247
平成22年	実施回数	220	78	5	20	70	37	10
	参加人員	9,987	3,762	86	2,606	2,318	1,000	215
平成23年	実施回数	210	80	13	27	54	34	2
	参加人員	8,609	3,191	283	1,705	1,542	878	1,010
平成24年	実施回数	232	89	12	31	55	44	1
	参加人員	10,156	3,999	234	3,052	1,898	930	43

救助活動状況

平成24年中

区 分	出動件数	出 動		活動件数	活動人員	救助人員
		台 数	人 員			
合 計	163	1,150	4,842	67	732	67
火 災 事 故	54	673	3,126	8	41	2
交 通 事 故	48	208	745	23	259	27
水 難 事 故	7	45	172	4	90	6
自然災害・風水害						
機械による事故	2	10	34	2	31	2
建物等による事故	25	100	362	20	214	20
ガス及び酸欠事故						
破 裂 事 故						
そ の 他 の 事 故	27	114	403	10	97	10



月別救助出動状況

平成24年中

区 分		合 計	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月
合 計	出動件数	163	17	12	20	12	13	13	8	17	11	14	9	17
	出動人員	4,842	587	202	771	384	401	382	368	450	368	279	234	416
火 災 事 故	出動件数	54	8	1	10	3	4	4	5	5	5	2	2	5
	出動人員	3,126	451	35	616	219	251	247	281	272	276	109	125	244
交 通 事 故	出動件数	48	2	4	5	4	3	1	1	6	2	6	6	8
	出動人員	745	33	58	81	65	57	14	14	91	33	81	94	124
水 難 事 故	出動件数	7		1		2	1	1	1		1			
	出動人員	172		21		56	19	18	40		18			
自然災害・風水害	出動件数													
	出動人員													
機 械 に よ る 事 故	出動件数	2	1	1										
	出動人員	34	17	17										
建 物 等 に よ る 事 故	出動件数	25	4	2	4	1	3	3		3		4	1	
	出動人員	362	56	27	60	14	44	44		44		58	15	
ガスを及び酸欠事故	出動件数													
	出動人員													
破 裂 事 故	出動件数													
	出動人員													
そ の 他 の 事 故	出動件数	27	2	3	1	2	2	4	1	3	3	2		4
	出動人員	403	30	44	14	30	30	59	33	43	41	31		48

過去5年間の救助活動状況

区 分	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年
出 動 件 数	183	203	195	214	163
活 動 件 数	92	99	88	99	67
活 動 人 員	1,160	1,153	1,018	1,063	732
救 助 人 員	103	99	76	90	67

救助訓練等実施状況

平成24年度中

(陸上)

5月30・31日	震災対応訓練	(旧尾西第6分団倉庫)
6月18日	電柱事故救助研修	(中部電力株式会社)
7月17日	エレベーター救助研修	(環境センター)
10月21日	車両構造講習会及び訓練会	(名古屋市)
12月10・11日	低所救助訓練	(木曽川調整池)
12月14日	第15回全国消防救助シンポジウム	(東京都)

(水難)

5月 7・8日	潜水基本技術訓練	(航空自衛隊小牧基地体育訓練施設)
5月22日	尾張西北部消防合同水難訓練	(富田字砂原地内 木曽川左岸)
5月29日	一宮市・羽島市消防合同水難救助訓練	(奥町字堤下一地内)
6月11・12日	潜水各種検索訓練	(富田字砂原地内 木曽川左岸)
6月28・29日	救命ボート取扱操縦訓練	(北方町北方字神明地内 木曽川)
9月1～6日	潜水基本技術訓練	(富田字砂原地内 尾西プール)
9月1～4日	水面救助訓練	(富田字砂原地内 尾西プール)
9月20日	稲沢市・一宮市消防合同水難救助訓練	(稲沢市祖父江町地内 木曽川左岸)
11月19～22日	救命索発射銃取扱訓練	(木曽川町玉ノ井地内 木曽川サブグラウンド)
11月27・28日	ドライスーツを使用した 潜水訓練及び水面救助訓練	(航空自衛隊小牧基地体育訓練施設)
12月5・6日	ドライスーツを使用した潜水訓練	(航空自衛隊小牧基地体育訓練施設)
3月1～14日	救命索発射銃取扱訓練	(木曽川町玉ノ井地内 木曽川サブグラウンド)

防 災

街頭消火器設置状況

平成25年4月1日現在(単位 本)

連 区	設 置 本 数	連 区	設 置 本 数
宮 西	342	今 伊 勢 町	647
貴 船	317	奥 町	368
神 山	433	萩 原 町	497
大 志	272	千 秋 町	470
向 山	290	起	116
富 士	337	小 信 中 島	253
葉 栗	430	三 条	302
西 成	856	大 徳	277
丹 陽 町	623	朝 日	388
浅 井 町	523	開 明	233
北 方 町	256	木 曽 川 町	902
大 和 町	981	合 計	10,113

街頭消火器火災使用状況

平成24年度中

区 分	建物火災		車両火災		その他の火災	
	件数	本数	件数	本数	件数	本数
合 計	2	2	1	2	1	1
4 月						
5 月						
6 月						
7 月						
8 月	1	1				
9 月						
10 月	1	1				
11 月						
12 月						
1 月						
2 月					1	1
3 月			1	2		

広域避難場所

平成25年3月31日現在

名 称	所 在 地	面 積 (㎡)	収容可能人員(人)
大 平 島 公 園	朝日2-6-1	17,412	8,700
彦 田 公 園	花池4-25-1	19,834	9,900
五 城 公 園	西五城字中川田50	21,964	10,900
尾 西 公 園	三条字賀11-1	17,842	8,900
奥 町 公 園	奥町字宮郭7外	43,849	21,900
富 田 山 公 園	富田字砂原2118	93,876	46,900
大 野 極 楽 寺 公 園	浅井町河田、大野、極楽寺	384,000	192,000
光 明 寺 公 園	光明寺、更屋敷、北方町北方	279,000	139,500
浅 井 山 公 園	浅井町東浅井字下之瀬外	35,577	17,700
萬 葉 公 園	萩原町戸苺、築込	48,423	24,200
愛知県一宮総合運動場	千秋町佐野字向農756	117,845	58,900
平 島 公 園 野 球 場	羽衣2-5	26,000	13,000
一宮商業高等学校第2運動場	富塚字西長箴1	20,700	10,300
尾 西 運 動 場	開明字柳苗代1-1	16,000	8,000
木 曾 川 運 動 場	木曾川町黒田字北宿三の切1-1	11,585	5,700
国営木曾三川公園三派川地区センター	光明寺及び浅井町地先	204,000	102,000
合 計	16か所	1,357,907	678,500

避難所として利用する施設

平成25年3月31日現在

施 設 名	収容人員	所 在 地	施 設 名	収容人員	所 在 地
宮 西 小 学 校	200	大宮4-5-33	奥 小 学 校	200	奥町字貴船前24
貴 船 小 学 校	300	貴船1-8-46	萩 原 小 学 校	200	萩原町萩原字河原崎1544
神 山 小 学 校	320	平和2-12-7	中 島 小 学 校	200	萩原町西宮重字中光堂850
大 志 小 学 校	200	大志2-7-6	千 秋 小 学 校	200	千秋町佐野字北浦136
向 山 小 学 校	280	向山町3-1	千 秋 南 小 学 校	200	千秋町小山1329
葉 栗 小 学 校	200	大毛字南出30	富 士 小 学 校	270	富士2-5-14
西 成 小 学 校	200	西大海道字障子目30	末 広 小 学 校	200	末広2-20-1
瀬 部 小 学 校	200	瀬部字川原55	西 成 東 小 学 校	200	春明字中切1
赤 見 小 学 校	200	大赤見字清水2467	今伊勢西小学校	200	今伊勢町馬寄字西平4-1
浅 野 小 学 校	200	浅野字野口95	葉 栗 北 小 学 校	200	光明寺字畳手55
丹 陽 小 学 校	200	三ツ井5-22-1	大 和 南 小 学 校	200	大和町戸塚字連田1-2
丹陽西小学校	200	多加木1-17-1	浅 井 中 小 学 校	200	浅井町大日比野字東若栗61
丹陽南小学校	200	丹陽町九日市場2666	千 秋 東 小 学 校	200	千秋町加納馬場字松下54
浅井南小学校	200	浅井町東浅井字地藏386	起 小 学 校	210	起字西生出35
浅井北小学校	200	浅井町大野字南土山75	三 条 小 学 校	210	三条字苺16
北 方 小 学 校	200	北方町北方字宮浦43	小信中島小学校	210	小信中島字南平口59
大 和 東 小 学 校	200	大和町戸塚字薬師浦320	朝 日 東 小 学 校	210	明地字江端8
大 和 西 小 学 校	280	大和町苺安賀字東北出3248	朝 日 西 小 学 校	180	上祖父江字高須賀18
今伊勢小学校	200	今伊勢町新神戸字乾26	開 明 小 学 校	210	開明字城堀20

施 設 名	収容人員	所 在 地	施 設 名	収容人員	所 在 地
大 徳 小 学 校	210	西五城字荒子中切26-1	旧看護専門学校 (萩原出張所)	40	萩原町萩原字河原崎79
黒 田 小 学 校	230	木曾川町黒田字古城26-2	一宮勤労福祉会館	270	若竹3-1-12
木曾川西小学校	260	木曾川町玉ノ井字道路寺7-3	ゆうゆうのやかた	100	北今字再鳥一23
木曾川東小学校	280	木曾川町黒田八ノ通り141-1	貴船高齢者作業センター	80	貴船1-1-20
北 部 中 学 校	530	貴船1-6-10	神山としよりの家	50	平和1-12-17
中 部 中 学 校	670	八幡4-1-111	奥としよりの家	40	奥町字八瀬割28
南 部 中 学 校	500	浅野字土井ノ内1-1	萩原老人福祉センター	120	萩原町東宮重字蓮原48
葉 栗 中 学 校	500	高田字清水100	葉栗老人いこいの家	70	光明寺字畳手37-1
西 成 中 学 校	410	西大海道字柏木15	浅野老人いこいの家	40	浅野字八剣67-1
丹 陽 中 学 校	380	丹陽町三ツ井字鬼ヶ島6	丹陽老人いこいの家	40	多加木3-5-11
浅 井 中 学 校	380	浅井町前野字郷西145	千秋老人いこいの家	40	千秋町佐野字下川田48-1
北 方 中 学 校	380	北方町北方字宮浦42	開明老人いこいの家	20	開明字神明郭4
大 和 中 学 校	380	大和町荻安賀字上東出80	三条つどいの里	20	三条字賀11-1
今伊勢中学校	380	今伊勢町宮後字郷中茶原52	朝日西つどいの里	30	上祖父江字下り江8-1
奥 中 学 校	510	奥町字上平池55	起 つ ど い の 里	30	起字西茜屋469-3
萩 原 中 学 校	380	萩原町串作字河室浦1	小信中島つどいの里	50	小信中島字中平5
千 秋 中 学 校	380	千秋町佐野字高須2982	玉野つどいの里	30	玉野字湊ヶ巻2
西成東部中学校	380	定水寺字五反田10	宮 西 公 民 館	60	文京1-3-1
大和南中学校	380	大和町南高井字蓮原2-1	貴 船 公 民 館	60	貴船1-1-19
尾西第一中学校	710	三条字宮西50	神 山 公 民 館	60	平和1-11-30
尾西第二中学校	510	明地字油屋前30	大 志 公 民 館	90	大江3-9-14
尾西第三中学校	640	開明字村上54	向 山 公 民 館	180	古金町1-12-1
木曾川中学校	610	木曾川町里小牧字北青木25	富 士 公 民 館	60	羽衣2-5-74
北保健センター	50	木曾川町黒田字中沼南ノ切27	木 曾 川 公 民 館	250	木曾川町内割田一の通り27
一宮地場産業ファッションデザインセンター	150	大和町馬引字南正亀4-1	た け の こ 園	40	木曾川町里小牧字道路寺35
スポーツ文化センター	1,440	真清田1-2-30	宮 西 児 童 館	40	大宮4-6-13
尾西南部生涯学習センター	350	明地字宮東38	貴 船 児 童 館	40	下沼町1-7
尾西生涯学習センター西館	300	東五城字大平裏38	神 山 児 童 館	40	八幡3-8-2
総 合 体 育 館	1,600	光明寺字白山前20	大 志 児 童 館	40	大志1-9-2
産 業 体 育 館	400	野口1-6-22	向 山 児 童 館	40	古金町2-10
尾西スポーツセンター	720	西五城字中川田36	富 士 児 童 館	40	富士1-8-15
木曾川体育館	490	木曾川町門間字沼間35	葉 栗 児 童 館	40	大毛字南出116
一宮市テニス場	90	今伊勢町馬寄字西流9-1	西 成 児 童 館	40	大赤見字大山22-1
温 水 プ ー ル	90	若竹3-1-5	丹 陽 児 童 館	40	三ツ井5-3-14
光明寺公園球技場	200	光明寺字大日東70	浅 井 児 童 館	40	浅井町大日比野字東若栗29
一宮地域文化広場	140	時之島字玉振1-1	北 方 児 童 館	40	北方町北方字森道87-1
尾西文化広場	50	祐久字外浦36	大 和 児 童 館	40	大和町荻安賀字上東出68
玉堂記念木曾川図書館	40	木曾川町外割田字西郷中25	今伊勢児童館	40	今伊勢町新神戸字乾31-1
一宮市民会館	250	朝日2-5-1	奥 児 童 館	40	奥町字上平池46
尾西市民会館	230	東五城字大平裏43-1	萩 原 児 童 館	40	萩原町串作字河室浦18
青 年 の 家	110	公園通4-16	千 秋 児 童 館	40	千秋町佐野字下川田43

施 設 名	収容人員	所 在 地	施 設 名	収容人員	所 在 地
起 児 童 館	20	起字西生出33	西 御 堂 保 育 園	40	萩原町西御堂字蓮池31
三 条 児 童 館	30	三条字郷南西35	千 秋 保 育 園	50	千秋町佐野字下川田36
小信中島児童館	20	小信中島字南平口63	千 秋 南 保 育 園	40	千秋町小山字南川田4
朝 日 東 児 童 館	30	明地字上平33-1	千 秋 北 保 育 園	30	千秋町浮野字定筆33
開 明 児 童 館	30	開明字杵西郭69-1	起 保 育 園	30	起字用水添8
大 徳 児 童 館	20	西五城字荒子中切28-1	三 条 保 育 園	30	三条字郷南西31-1
黒 田 南 児 童 館	20	木曾川町黒田八ノ通り176	小 信 保 育 園	30	小信中島字南平口98
外割田児童館	30	木曾川町外割田字西郷西134	開 明 保 育 園	30	開明字名古羅34
黒 田 児 童 館	30	木曾川町黒田字城西27-4	竈 屋 保 育 園	30	竈屋2-5-36
野 口 保 育 園	40	野口1-19-7	富 田 保 育 園	30	富田字橋詰298-1
押 場 保 育 園	50	音羽2-2-29	北 今 保 育 園	30	北今字葎山578
真 澄 保 育 園	40	公園通4-20	朝 日 西 保 育 園	30	上祖父江字山前26
貴 船 保 育 園	40	貴船2-5-17	開 明 西 保 育 園	30	開明字教堂池38-1
富 士 保 育 園	40	富士1-12-8	東 五 城 保 育 園	40	東五城字南田尾748
大 志 保 育 園	40	大志2-5-20	朝 日 東 保 育 園	40	明地字鞆20
一 色 保 育 園	30	一色町76	神 明 保 育 園	40	木曾川町黒田七ノ通り144
葉 栗 保 育 園	40	島村字上深田58	黒 田 北 保 育 園	40	木曾川町黒田字竈守西108
光 明 寺 保 育 園	40	光明寺字大条戸135	門 間 保 育 園	30	木曾川町門間字東北出318
浅 野 保 育 園	50	浅野字佐五山55	外 割 田 保 育 園	40	木曾川町外割田字摺鉢27
西 成 保 育 園	50	西大海道字北裏2	玉 ノ 井 保 育 園	50	木曾川町玉ノ井字高畑19
瀬 時 保 育 園	50	瀬部字川原62	里 小 牧 保 育 園	50	木曾川町里小牧字神明東5-1
赤 見 保 育 園	40	小赤見字清水13	黒 田 西 保 育 園	50	木曾川町黒田字北宿四の切80
丹 陽 保 育 園	40	三ツ井1-15-3	一 宮 高 等 学 校	410	北園通6-9
丹 陽 西 保 育 園	40	多加木1-24-10	一宮西高等学校	440	萩原町串作字河田1
丹 陽 南 保 育 園	40	丹陽町伝法寺字角野5006	一宮北高等学校	440	笹野字氏神東1
浅 井 保 育 園	40	浅井町西海戸字柿の木28	一宮南高等学校	470	千秋町町屋字平松6-1
浅 井 中 保 育 園	40	浅井町大日比野字東屋敷2415	一宮興道高等学校	610	大和町於保字十二1-1
浅 井 北 保 育 園	40	浅井町大野字天神西290	一宮工業高等学校	540	千秋町佐野字辻田2112
北 方 東 保 育 園	30	北方町北方字狐塚西10	一宮商業高等学校	430	文京2-1-7
北 方 西 保 育 園	30	北方町中島字西流1280	木曾川高等学校	360	開明字樋西11-1
大 和 東 保 育 園	40	花池3-10-3	尾 西 高 等 学 校	350	上祖父江字小稲葉18
大 和 北 保 育 園	30	大和町馬引字乾出19	起 工 業 高 等 学 校	410	小信中島字郷南2
今伊勢中保育園	50	今伊勢町宮後字西茶原58-1	修文女子高等学校	560	日光町6
今伊勢南保育園	40	今伊勢町本神戸字立切1-6	大 成 高 等 学 校	370	千秋町小山字大福田1878-2
今伊勢北保育園	50	今伊勢町馬寄字桑屋敷17-1	一 宮 豊 学 校	200	大和町荻安賀字上西之杵30
奥 町 東 保 育 園	40	奥町字畑中101	一 宮 養 護 学 校	120	杉山字氏神廻1
奥 町 西 保 育 園	40	奥町字下口西10	一宮東養護学校	200	丹羽字中山1151-1
萩 原 保 育 園	40	萩原町萩原字河原崎19	一宮高等技術専門校	110	浅井町西浅井字北山762-1
中 島 保 育 園	40	萩原町西宮重字東光堂53	中央看護専門学校	60	松降1-9-21
朝 宮 保 育 園	40	萩原町朝宮字栄57	計 199か所 35,660人		

消 防 五 則

- 一、自分の安全はまず自分から確保します
- 一、平素から業務に耐える気力、体力を錬成します
- 一、いかなる事態においても沈着冷静な行動をとります
- 一、各種資器材の機能、性能を把握し安全操作に習熟します
- 一、災害現場は危険が伴うことを自覚し常に警戒心を保持します

制定 平成2年1月1日

制 定 主 旨

「市民の生命・身体及び財産を災害から守る」という消防の組織目標であり重大な使命の遂行には、常に安全に対する配慮と認識が重要です。

安全管理は、任務遂行を前提とする積極的行動対策と考え制定しました。

2013 年版 消防年報（第 63 号）

平成 25 年 7 月発行

編集・発行

一宮市消防本部総務課

〒491-0862

一宮市緑1丁目1番10号

TEL 0586-72-1191

FAX 0586-71-1191



一宮市消防本部